

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング（再処理施設(1-45)、MOX施設(1-45))」

2. 日時：令和3年7月20日(火) 13時30分～17時45分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室 (TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

大橋管理官補佐、津金主任安全審査官、岸野主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、上出安全審査官、河原崎安全審査専門職、武田安全審査専門職

専門検査部門 大東首席原子力専門検査官、早川上席原子力専門検査官、館内主任原子力専門検査官、

核燃料施設等監視部門 熊谷総括監視指導官、服部上席監視指導官

日本原燃(株) 村野 理事 再処理事業部副事業部長 他37名

東京電力ホールディングス(株) サイクル技術グループ

グループマネージャー

関西電力(株) 原子力事業本部 原子燃料部門

原燃計画グループリーダー

中部電力(株) 原子燃料サイクル部 サイクル戦略グループ 課長

九州電力(株) 原子力発電本部 原子燃料サイクルグループ 副長

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000124.html
- ・ 令和3年6月16日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和3年7月16日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和3年7月19日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	原子力規制庁の武田です。それではただいまから、日本原燃株式会社とのヒアリングを開始いたします。本日のヒアリングをしては2年12月24日に申請があった設工認申請について、
0:00:16	7月19日に提出があった会合資料及び補足説明資料について事実確認を行うこととなります。
0:00:25	規制庁側の出席者ですが、本庁側がまず検査グループとかオオヒガシ、タテウチハヤカワ
0:00:36	熊谷あった通りになります。
0:00:39	核心部分からはタケダになりますUFオフバランス化がもう、すぐハバサキカミデ
0:00:48	1の数がね。
0:00:51	カワラサキを発し、
0:00:59	はい、以上になります。
0:01:02	それでは日本原燃の方から出席者の紹介とは本日のヒアリングでの達成目標をお願いいたしますとですね、本日、議題の中で地震00が入っているかと思うんですけど。
0:01:18	当庫の賃料0シミズは量が多いですので、本日は全体のうちの状況はどこまで説明するのかとか、ちょっと具体的に説明をお願いいたします。
0:01:33	はい、日本原燃の藤田です。また本日ですが、
0:01:39	雨に移しておりますように、審査会合関係の資料をまず御説明させていただきます。
0:01:44	そのあとですねちょっとメンバーの入れ替えがございますので、こちらのお時間いただいて、地震で5cmの説明に入りたいと考えています。
0:01:52	地震からのシリーズについてはですね資料の物量が大変多いとなっております、
0:01:58	画面の下の方におかれました。
0:02:02	帰還しておりますように、地震00-01と02それから別紙4-3と海進期連0三番の資料を組み合わせて説明します。
0:02:11	この後ですね同じように、01と02スケカワ別紙4-4と耐震基準の十八番。
0:02:17	その下同じようにですね、01と02それから別紙4-10と耐震綺麗の15と16/15棟6番ですね、こちらを組み合わせながら説明することを考えております。
0:02:29	ここで時間を見てですね残りも少々時間があるようであれば、そのときの説明に入っていきたいというふうに今考えております。

0:02:38	原燃側の出席者になりますが、まず全体通しての出席が再処理事業部のムラノ。
0:02:46	ナガサワ、タカハシフジノ
0:02:49	それから、MOXのほうが高松1棟タニグチ、ヤマダイシハラとなっております。
0:02:57	それから検査関係ですが、スズキフジヤ、タカハシクドウ緒方スギモト
0:03:06	保険関係でフナコシサトウ村上ウノミヤモトとます。
0:03:13	ウラバヤシ、イナズマカミタイラフナバラ村田クドウオガセ
0:03:23	カワラサキが綺麗に耐震関係ですね、の3ヶ所にあります、MOXのほうからいいと、それから、再処理でABなハラダはトミタ。
0:03:36	ロスケカワ中村西山相馬、それからの電力サポートとして関西電力さんからの参加、こちらからお願いする予定になってございます。
0:03:48	それからですね、他の施設からとしまして
0:03:52	昨日からハラダメキしたと連携の方からなつてね、上の、それから成果の株価は書いてあります。計装関係で、野沢中村です。以上のような参加者になります。
0:04:09	それでは
0:04:12	そういった会合資料の説明のほうから入らせていただきます規制庁の竹ヶ原です。すいませんちょっといきます。ちょっと最初言い忘れたんですけど、時には時間があれば、記載されているメニュー以上保管のものということではあったんですけども、
0:04:30	本日という会議室の関係とかもありますので17時までとしたいと思いますがそれでよろしいですか。
0:04:39	日本原燃のフジヤです。はい、了解いたしました。
0:04:42	はい、わかりました。それでは審査会合資料のほうから説明をお願いいたします。最初にですかってちょっと最初すみませんヨシダの核燃料監視部門の熊谷と申しますけども。
0:04:53	埋込金物担当してるものなんですけれども、今回の審査、
0:04:58	介護の資料の中に、
0:05:01	今の上の調査状況について、ちょっと1枚。
0:05:08	概要を加えていただいけませんでしょうか。具体的には使用前事業者検査の実施方針の
0:05:15	この2ポツの中で、
0:05:18	構わないと思うんですけども。
0:05:22	そちらをお願いする。

0:05:26	したいと思います。それに対処してちょっと我々のほうからちょっとコメントを伝えたいと思ってまして。
0:05:34	決定気象前事業者検査の担当の方。
0:05:40	埋め込み金物資料 1 枚追加について、
0:05:44	いかがでしょうか。
0:05:50	日本原燃のフジヤですけれども、ちょっと今付け加えてというリクエストですけども、調査状況は御説明差し上げているところですけども、今これからこういうコメントということですのでそれを踏まえて、
0:06:05	対応させていただきたいと思いますが、ちょっと今担当も向かっておりますので、これから聞きたいと思います。はい。
0:06:14	はい、じゃあ御担当の方。
0:06:17	到着されてからののがよろしいですね。
0:06:21	やってこのコメントいいいただいて結構ですよ。そうですね。
0:06:30	我々からの規制検査通じて
0:06:35	現物確認ができないだとか検査記録が存在しないちゅう 5 万枚を対象に確認して参りましたけども、
0:06:42	今の日本原燃さんが作った三つの判定基準っていうのに照らして我々も、
0:06:48	一部の記録を確認したところ、
0:06:50	それなりの信頼性が確保できるという検査記録相当のものとして代替できるような気がしておりますが、
0:07:01	それはあまり記録が残ってない約 4600 万円のところについては、
0:07:07	ちょっとやっぱりそのある記録ではちょっとして検査記録の代替っていうところまではちょっと我々は判断できないので、
0:07:15	ちょっと現物確認をお願いしたいと思ってまして。
0:07:20	それを審査会合の場でお伝えする予定です。
0:07:25	なので、
0:07:27	時記録がのみで判断された 4600 万円のところの今の現状ですね、すでに一部、
0:07:35	現品確認。
0:07:37	に着手されてるという 4 も聞いておりますけども、
0:07:43	具体的なGC建屋とFCHFCこの
0:07:48	二つの建屋の
0:07:52	金物の部分の一部、
0:07:56	調査が実施されてるような状況の資料を
0:08:00	一般追加いただければと思います。以上です。

0:08:09	内容伝わりましたでしょうか。
0:08:11	日本原燃のフジヤでございます。担当のものもあわせて聞かせていただきました。4600万円これまで説明した中でも1600万円の検査の記録がなくて、今までは400組み合わせだったと思いますけれども、その辺のところ、
0:08:29	TCとFC経営立地とかJだと思えますけれども、この辺のところの調査状況について現状を1枚PowerPoint入れるようにということについては検討させていただきまして入れるおことで検討したいと思います。はい、その内容については、今ご指摘いただいたところですので、
0:08:48	我々の取り組みの記載になると思えますけれどもそれについてはでき次第作ってですね。はい、見本市もヒアリングがあるのであればそこでお示ししたいと思います。以上ですはいよろしくお願いします。
0:09:05	規制庁の武田です。
0:09:08	それでは、審査会合資料のほうから日本の方位室、説明のほうをお願いいたします。
0:09:17	はい。審査会合関係の資料ですがまず先日提出したものがですね。また冒頭ですね、1ポツのところ、この論点に対して説明状況ということでこれまでお示してきた内容ですね、現状のステータスとあと終わったものが灰色のハッチングにすると。
0:09:33	ような作業でこの部分を追加させていただいております。
0:09:38	それでは商売事業者検査関係ですね、の方から説明に入りたいと思います。
0:09:46	はい。日本原燃杉本です。それは検査官について審査会合資料をもって説明させていただきます。今ありました、まず4ページ目で本件に関する説明状況ですけれども、こちらは1000万円程度の検査官が3点ございまして、
0:10:03	1点目2点目に関しては先週の県民から変更はございません。3点目既設に対する腐食を考慮する容器等の検査の判定基準というところですが、こちらのほうは前回の審査会合のほうで説明済みということで表面温度を修正してございます。
0:10:21	今後の実際の強化です。検査方法ですね、評価方法等は今後の専門検査部門の方と認識というのをして対応していきたいというふうに考えております。
0:10:34	冷凍検査関連残っておりますが、一つ目のアクティブ試験の影響を踏まえた設計と検査成立性ということをやればそれに関してはデコンプ審査会も市のほうで説明をいたしますということです。その状況につきましては、12ページになります。

0:10:54	当初遺伝子検査の状況、検査の先生ということで、基本的な考え方は変更ございません。確認結果についてでございますけれども、前回の資料1から少し表現を見直しまして表形式のほうにちょっと修正しております。
0:11:11	対象の一つ名から四つ目ですね西岸の機器とアクセス困難なセル階の機器、建物構築物とFS-機器に関しては先週等を示した内容から変更ございません。
0:11:26	配管についてですけども途中で事故等対処施設の配管ということで5130という数値を出してましたけども、今回サービスの内訳として、それなりの2183を新たに記載しております。そういった場合に格好の規定と879という数字でございますけどもこちら※3年でございます。
0:11:46	切って、この879.数値は新規性基準によって建設当初から原災受けは拡大して検査項目が増加する配管ということでこちらのほうを追記しております。
0:11:59	結果ですけども昨日の答えまでの状況としまして記録と配管で残り24本、障防法まだ未処分どんなございますので、その方を書かせていただいております。その他は記録の不足するということで、
0:12:18	ということであると昨日の午前中の時点でしたけども昨日の夜まであと今日の子店の状況、こちらのほうで、また進捗の方ございましても現状の結果としては24本のうち22本まではええと。
0:12:34	記録の確認ができたというところでございます。今残り2本ですね、
0:12:41	留めるシートの消防ですとか、そういったところでヤマダと紐づけができてないところがございますのでそちらのほうを絵と対応して本日しました。それに関して説明ができればというふうに考えております。
0:12:57	スズキ最高経営下2行書いてございますけれども、以上の結果からレセプトの検査対象について商売とか実施可能というふうに判断しておるといふふうに記載しております。長けれ約束してますけどもこの原研調整中でございます設工認申請対象設備
0:13:16	選定結果等を踏まえて、必要に応じて検査の成立性確認を実施していくということですけどもこれまでの調査の状況から現存先進性はあるというふうに考えているということでございます。
0:13:28	下は今の話を簡単な絵にしたものになります。
0:13:35	次について13ページなんですけれどもこちらのほうですね、ちょっと昨日時点でまだ24本未確認ということございましたので、それがもしその確認ができなかった淡いといったところで検査成立性このこの辺の形で建設にそうしたいと。

0:13:52	いうふうな形で記載しております。今申しました通り、これ日本まできてございますので、日本の状況ですね、を踏まえまして、またここは記載の見直ししてした御説明できればというふうに考えております。
0:14:10	検査関連付けてつけた以上になります。
0:14:15	ありがとうございます。それでは一旦ここで区切りまして、規制庁から、ここまでの説明で確認事項ありましたらお願いいたします。
0:14:32	はい。
0:14:38	専門検査のタテウチです。まず 12 ページのところでも少し教えてください。一目の枠の中の一番下のなお書きのところでもこれまでの調査状況から検査の成立性はあると考えているという部分なんですけど。
0:14:58	この部分で言ってる、これまでの調査状況というのと、検査の成立性はあるとする根拠っていうのをもう少しちょっと具体的に教えていただけますでしょうか。
0:15:14	はい。日本原燃杉本です。これまでの調査ということでその表の上の表のほうで記載してございますけども、基本的にそのセル内機器ですとかアクセス困難セル外の機器に関しまして等結果を記録を調査して行った結果ですね。
0:15:31	基本的にそのセル内の機器配管につきましてはすべて記録すべてと今はまだ残っててもありますけども、大部分で記録というのが出てきたというタジリ図がございますので、そういったところを踏まえて、当アクセス困難だけど、特に世代という観点でいくと、記録は、
0:15:49	対象が増えても気力は出てくるというような見通しを持ってこの記載としております。以上です。
0:15:59	専門検査のタテウチです。
0:16:01	ということは今回の調査の状況を踏まえて今後設工認申請対象設備の選定結果等を踏まえて、
0:16:10	新たに検査の成立性を確認しなきゃいけないものが発生したとしても、
0:16:18	という検査の成立性はあると考えるというそういうことですね。
0:16:30	議長すいませんちょっとゲームの構想流れてる少々お待ちください。
0:16:38	はい。日本原燃杉本です。
0:16:43	検査、増設(7)既設設備ですね今それなりの既設設備につきましては検査の要求拡大に伴って検査項目増えたとしても、今お話ししました通り検査は十分 欄内なりメーカーに出してきたということでございますので、
0:17:01	対応可能というふうに考えております。以上です。
0:17:04	専門検査のタテウチです。了解しました。
0:17:08	あと 12 ページのところでも 24 本が今日本に

0:17:15	現状で日本になってるといふ配管のところ、これはセル内の 2183 本の中のさらに
0:17:25	新規性基準により、建設当初から検査要求が拡大した 879 のうちの 24 本であってさらに日本に減ったという理解でよろしいでしょうか。
0:17:43	日本原燃の杉本です。はい。おっしゃる通りの理解で大丈夫です。
0:17:48	13 ページにこの日本は今度移りまして、
0:17:53	13 ページのところでは今後、日本がこのまま残ったとしたときにこの部分にそれが、
0:18:01	反映されるということで、日本がゼロになったときはこのページじゃなくなるという理解でよろしいでしょうか。
0:18:10	はい。日本原燃杉本です。はい、すべて記録が日本ですね輝緑岩紐づけが完了できればこの 13 ページは地元削除という形で考えております。以上です。
0:18:21	専門検査のタテウチです。日本が残った時の
0:18:28	前提でちょっとお話をさせていただきますと、
0:18:31	今記載してある内容だけだと実際にどのような対象配管だったのかというのがちょっとこれだけだと読み取れないので、その辺の充実が必要かと思っております。
0:18:49	つまり、どこにどういうふうに使われている配管でどの範囲を今回、
0:18:57	確認対象としたものなのかというのと、
0:19:01	それに対して、次に寸法検査記録の不足という形で書いてありますけど。
0:19:09	どういう記録が必要なのにどういう記録がない。
0:19:14	ということが明確にわかるような形で記載していただくと。
0:19:19	そのあとの計算の成立性のところを理解しやすくなるかと考えております。
0:19:29	当然、真ん中に書いてある使用前事業者検査項目のところの
0:19:34	材料検査であれば、
0:19:36	化学成分、機械的強度、寸法検査であれば、板厚外径というものが、
0:19:44	設工認に記載されている通りのものがどのように、
0:19:49	データとして入手するのか。
0:19:52	その入手したものが
0:19:58	測定データであれば当事者BPも含めてどのように、
0:20:02	信頼性を担保するのか。
0:20:04	的なところが最終的に設工認通り技術基準に適合していることの確認に、
0:20:14	繋がって判断されていくと考えますのでその辺がわかるような形で記載していただくと。
0:20:23	助かると思います。あと、
0:20:26	材料証明書が実際にあるのかなのか。

0:20:32	紐付けがされてないだけなのか。
0:20:35	本当に存在しないのか、その辺のところがはっきりわかると考えやすいと思いますがいかがでしょうか。
0:20:47	はい。日本原燃杉本です。ご指摘ありました通り、まず、残り2本ですね確認ができない場合ということで今名称でA系設備建屋のは会館と記載してございますけども、こちら重大事故対処設備として追加配管ということになりますのでそちらとしての用途。
0:21:07	やはり条件というところを、この資料の中でも明示したいというふうに水いたします。
0:21:14	こちら今回材料と寸法検査に関して消防注というところですがけれどもこちらNCとかですね、確認、この当該配管とか、障防法一致していくと確認できればですね。
0:21:29	材料検査路線と先方検討としてミルシートのほうで寸法検査の当用というところがございましてそれが三つ障防法できればどちら大量建設のポンプどちらも県スケカワありというふうな整理ができるというふうに判断いたします。
0:21:48	従ってそのミルシートの最後のある見込みかどうかというところですがけれども、一応
0:21:56	動圧配管が今回、上載感の合意残っている中でですね、基本的に名シート統一のミルシートでこれがどう働いた時間、100 だったりというそういうそういうオーダーでですね、用意して、過去の施行してございますので、
0:22:14	そういった観点からMIS1 ポールそこはあるというふうに判断を想定はしております。あとはそこにひもづくような情報というところの補足の何かしらの受けたをもって証明できないかというところで、今、それを進めているというところで何も無いという、その
0:22:33	見込みがないというものではないという状況でございます。以上です。
0:22:42	専門決算をタテウチです。状況はある程度わかりましたそれとあとは実際残るかどうか、ちょっとまだわからない状況なので、
0:22:55	その辺、
0:22:56	これは残った場合の話ですので、なおできる範囲で対応お願いできればと思います。
0:23:06	日本原燃の杉本です。はい、承知いたしました。
0:23:10	専門検査のオオヒガシですがけれども、12 ページの枠の中の一番下のところのなお書きですがけれども、

0:23:19	施工に申請対象設備の選定結果等を踏まえてってということで、選定結果として想定されるのは、新たに検査対象機器が上がってくるってことは想定されるんですけども、そのほかに、事業者として、
0:23:34	今現状想定されている事例というのは何かあるでしょう。
0:23:45	はい。日本原燃杉本です。ご指摘の件、今選定結果等というふうに今等でまとめて書いてございますけども、当ものによっては現状想定してる設計の条件です、そちらの方が重大事故対処設備によってその設計要求関わるヶ国
0:24:05	そうした時の判定基準から考えるとといったところもある可能性はあるというふうに考えておりますので、そういったところを踏まえてといった成立性確認を実施するということでございます。以上です。
0:24:22	専門検査のオオヒガシですけども、今回のなお書きの調査状況ってというのはいつごろから始められる予定で松出始めてるのかもしれませんが、工程はどのような状態でしょう。
0:24:42	はい。日本原電スギモトです。
0:24:46	記載しております工認申請対象設備につきましては今セガワ 7 月をめどにやっているというところで聞いてございます。すいません。
0:24:59	あと確保すべく、こちら聞いているところではそのレートそちら全然入れと情報を取り入れて、
0:25:06	全部下の作業が終わってからやるではなく程度都度並行して情報を協議しながら対応していくというところでございます。前設計条件の話につきましても設計側とですね協力してですね、情報共有して対応していくと。
0:25:24	そういったところございまして今その戦争これ工程という観点でいきますと、ちょっと今、なかなか申し上げにくいところもあるんですけども、とそ都度、設計の辺りのケースで調査を進めていくといったところでございます。
0:25:41	以上です。
0:25:44	1603 オオヒガシです。わかりました。
0:25:47	いいです。
0:25:50	鳥栖専門検査ハヤカワですけれども、13 ページでちょっと 1 件だけ確認ですけれども、検査の成立性で以下の I、II のいずれかにより確認ということが書かれております。その中で現場アクセス可能な範囲と
0:26:08	いう括弧書きで書かれていて、具体的に現場で何を確認するのかが今の中身は記載されていないんですけども、やはりそれは書かないと、実際、
0:26:22	何を現場で見るのかって言う視点が、
0:26:26	下から書いてないと実際の項目と当てはまらないと思うんでそこは追記していただければと思います。私からは以上です。

0:26:38	日本原燃杉本です。今ご指摘ありました県営途中3ページの①番のところ、①まで、どちらも書いてあるんですけども、①番でいきますと3ポツ目ですね。
0:26:53	こちらが現場のアクセス不可範囲で実施すべき事項として書かせていただいております。当該配管の清流会部位における手術使用材料示せ刻印ですね、こちらのほうを確認することによってせない。
0:27:08	炉に続く、代表の方も特定できるというところがございますけれども、そういった意味でアクセス不可範囲としてその対象配管設備改良確認するといったところの影響で記載しております。以上です。
0:27:22	材料を規制庁当専門検査ハヤカワで材料等、寸法だけでよろしいんですか、支持間隔は今回、耐震クラスが変わることによって、スパンが変わるのではないですか。
0:27:38	その考え方を教えてください。
0:27:43	日本原燃杉本です。江藤主事間隔につきましてはshall内の配管につきましては
0:27:52	御説明事項扱いで海進における上がったということになってますね
0:27:58	評価のほうで現状のピッチで問題ないというところを評価しておりますので、設計の条件としてのアウトプットは変わらないということがございますので、当時その支持間隔の記録があれば、それをもって判断できるというふうに考えております。以上です。
0:28:16	規制庁ハヤカワですけども、であれば、その辺の話を書かないと、現状の中身では読み取れないと思うんでそこを充実させていただければと思います。以上です。
0:28:32	日本原燃の杉本です。はい、承知いたしました。
0:28:47	また、
0:28:49	その策定長官からよろしいでしょうか。
0:28:57	それではですね。ええと。
0:29:00	資料の説明を続けていただきたいと思います。では日本原燃のほうから14ページからですね御説明のほうをお願いいたします。
0:29:11	はい、日本への影響してございますが、3ポツとしまして技術的内容に関わる事項といたしまして今回説明といたしましては、地盤モデルの設定と地下水設定という形になってございます。
0:29:23	まず①番目の地震応答解析モデルに用います地盤モデルの設定でございますけれどもこちらのほうといたしましては前回のヒアリング時におきまして、セガワ管理官の方からちょうだいいたしましたコメント事項を当社といたしまして、検討のほうを実施して参りました。

0:29:39	その結果といたしまして前回からの変更点といたしましては、4Bの取り扱いに関しましてテーマ玄海におきましては隻用地盤モデル、従来のモデルと直下のほうを比較しての対応といったところを記載させていただいていた部分でございますけれどもこの部分の4便取り扱いに関しましては、
0:29:59	Pa建屋と同様な形のところで基本的には直下の近傍直下及び近傍のボーリング調査に基づいた地盤モデルを入力地震動算定に用いる地盤モデルとするといったところで、今回変更のほうを実施いたしましてその方針として、
0:30:16	今回の資料のほうをまとめてございます。
0:30:19	本都市資料といたしました16ページ目でございますけれども、こちらの方にも全体的な今後の考え方といったところで記載のほうをさせていただいているところでございます。全体的な基本的な方針でございますけれども、建物構築物への入力地震動の算定でございますが当たりましては、先ほど申し上げましたが直下または近傍の地盤、
0:30:39	北西の特徴を踏まえた検討を行った上で、適切な地盤モデルを設定するといったところで金庫のモデルといったところがベースではなくて、今現時点において、やはりこの近傍の建屋の近傍のデータをとるところをかんがみた上で適切な地盤モデル設定していくというところを基本的な考え方にするといったところ、
0:30:59	基本方針の報告をさせていただいております。その上でまた以下申請におきましては、名燃料加工建屋及び安全冷却水B、こちらのほうに関しましては竜巻防護ネットも含めてございますけれども、こちらのほうに関しましては、今ほどの方針に基づきまして、直下及び近傍のポール調査に基づいて地盤モデルのほう、
0:31:19	設定しまして、入力地震動のほうを決定していくといったところを明記させていただくといったところでございます。第2回申請以降の施設に関しましては基本的な考え方を踏襲いたしまして、適切な検討を行った上で、地盤モデルのほうを設定するといったところを記載させていただいております。
0:31:38	具体的な中身に関しましては18ページ目のほうに展開してございますけれども今ほど申し上げたところの基本的な考え方、それを受けまして第1回目の取り扱いと第2回目の取り扱いというところを明記するといったところで、地盤モデルに関しましては方針を見直した形のほうで、
0:31:55	資料としましては記載を見直してございますが、こちらの更新をですね、次回の会合におきましては、当社のほうから御説明させていただきたいというふうに考えてございます。まず1番目で受けていくいたしました。以上でございます。できましたらこちらの方で一応切らせていただいて次に設計用地下水位

	の設定のほうに移らさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。
0:32:18	規制庁の武田です。説明ありがとうございます。それではただいまの説明を受けまして、規制庁側から確認事項等ございましたらお願いいたします。
0:32:30	規制庁ハバサキです。今トガシさんからご説明ありました 18 ページのところです。ね塩ビに関しては、直下または近傍のボーリング調査データに基づいた一番上のモデルというのは、説明があったんですが、
0:32:46	これは具体的には今まで説明があった表層部分についてMMRを考慮したり、過量の考慮する。
0:32:55	そのモデルの話なんでしょうか、或いはそういったものが総合改良の東亜考慮しない条件の地盤モデルなんでしょうか。想定いかがでしょうか。
0:33:08	日本変動してございます。今ほどのハバサキのご質問の通りでございますけれども当社といたしましては前回の御説明の際にはですね少し参考といたしましてMMRを考慮した場合において、そんな応答低減といったところでの設計を地盤モデルの制度保守性といったところは見れるといったところを御説明してるところでございますけれども基本的な考え方。
0:33:28	としましては、今まで御説明している所二名マグロ考慮しない形のところで鷹架層の方延長するといったところの基本的な考え方というふうに考えてございますので、今回見直すモデルといたしましても従来の考え方を踏襲いたしまして、MRを考慮しないものを基本として考えるといったところで、
0:33:45	検討を進めていくといったところで考えてございます。以上でございます。
0:33:50	規制庁阿部です。説明がありました。
0:33:54	ボンボンまでと同じということよろしいですね。
0:33:59	日本にどうしてございます。基本的な考え方としましては合わせるような形のほうで現在調整しているところでございます。以上でございます。
0:34:07	施設ハバサキです。説明がしました。私から言います。
0:34:14	はい。その他地盤モデルに関する部分で確認事項がございますでしょうか。
0:34:22	規制庁カミデです。こうな/minについては 18 ページ、終了させていただきまして、中身としてもあるんですが、お酒説明性という意味で、この次のページ辺りに敷地内の配置図で、
0:34:41	ボーリング位置をプロットしたようなものが今まで
0:34:46	φ5 台を会合でもあったかと補足説明でグリーン関数の見せてもらってましてそういうものを 1 枚敷地の全体の状況です。わかるもの詰まっつぱりいただければと思います。久保です。

0:35:05	日本へ統合してございます 10 ページ目のほうにこれまで介護でも御説明させていただいている部分の当社のほうの敷地とあとはボーリングをしたポイントがございまして、そちらのほうをプロットしたものをですねこういうさしていただくような形で対応させていただきます。以上でございます。
0:35:22	はい、規制庁紙ベースでよろしく申し上げます。大体建屋ばどの辺りになる方ボーリング位置等は高血糖色調 3 分割ラインがあったりするってそういうものがわかった。
0:35:37	筋力します。
0:35:41	日本でトガシでございます。了解いたしました。
0:35:52	その他規制庁側から確認事項がございましてでしょうか。
0:35:59	それではよろしければ 19 ページ目ですね、設計を地下水の設定でこちらは説明をお願いいたします。
0:36:10	はい。
0:36:12	訴訟もしてください。
0:36:35	すみませんお待たせいたしました。日本原燃カミタイラです。それでは 19 ページ目以降施工設計用地下水位の設定について説明をいたします。ちょっとページ前後しますが、21 ページ、こちらに審査会合における指摘事項対応をこれまでの内容を記載しております。
0:36:51	このうち、コメントNo.七、八について本日の説明を時ことをしております。22 ページへ戻っていただきまして、日ヤマダ指摘踏まえまして、安全冷却水冷却塔の
0:37:08	115 年度の液晶かについて適用性確認結果を説明いたします。一つ目の矢羽ですが、冷却塔のオオヒガシ総合ネットの耐震評価、波及影響評価において液状化の採用果樹損傷モード整理されてき消火の評価保障の妥当性を確認すると。
0:37:26	いうものが一つ目でございます。もう一つ、液状化影響評価のそこでの鑑定簡易手法としてくれサガワの補正式を用いていると、これに対して、有効応力解析結果を用いましてその妥当性を示してございます。22 ページへ参ります。
0:37:44	まず最初に明確と飛来物防護ネットの構造を耐震評価の概要示してございまして。で構造評価としては、上部構造支持架構が鉄骨造になっておりましてこネット、防護板が設置されると。
0:37:59	精神構造の座屈拘束ベースが用いられて釘 3 よって審査にACされているというものです。

0:38:07	表の耐震評価概要としましては、基準地震動のSs時に、損傷転倒落下相対変位による接触後は基礎の支持性能という観点で9営業押さない
0:38:20	あと確認してございます。
0:38:22	評価フローについては、みんなほうに示している通りでございます。
0:38:27	あと先ほど音ハバサキさんからも質問ありましたが飛来物防護ネットの地盤モデルの設定については、①の事象と解析モデルに用いる地盤モデル設定と同様の考え方とするということを明記しております。
0:38:42	すべて23ページへ参りまして、損傷モードを波及影響の状況を整理しております。
0:38:48	まず一つ目ですが、／構造自体の損傷、過大な変形部材の落下による影響と二つ目が防護ネット5番のオブタナカによる計画で三つ目が、加工する基礎の損傷に伴い、加古川倒壊変形してへ悪影響を与えて、
0:39:10	そして最後に基礎の鉛直支持機能が喪失して加古川倒壊過大な変形による悪影響を与えるということで整理をしております。
0:39:20	それに対しまして①から④ということで
0:39:25	影響因子に応じた整理をしておりますが、まず①剛性低下に関してですけれども、向性低下によって増加する即ほど圧により、そこどっちによる影響評価を行っております。すいません。はい。
0:39:41	その際に規制庁カミデですけど資料を読むのは特に不要なのでハイポイント家計説明いただければ。
0:39:51	はい、承知しました。
0:39:52	はい。としましたら、24ページへ参りまして地盤の剛性低下の部分でございます。こちら、これまで説明している内容等大きな変更はございませんがちょっと絵と文章として対応とれていなかったのがちょっと口頭でフォローしたいんですけども。
0:40:12	こちらの評価、東海第2で行われているものに準じて評価の行っていますが、違いとしまして階段には全面地盤改良体ということに対して、この冷却塔に関しては、
0:40:28	中央部分がマンメイドロックになっていると、それに対して保守的に地盤改良体より力が弱い改良体とみなし評価をするということで保守性を有した評価をしておりますということを追記させていただきます。
0:40:45	続きまして25ページですが、国の評価の説明をしております。通常こうなっている国の評価に加えてその動圧を考慮しても多くの申請の影響ないということの説明いたします。

0:41:00	26 ページへ行きまして有効応力解析のによる評価の妥当性検証の資料になっております。一つ目、(1)ですが、二つほどちょっと確認しまして、想定している。2 次曲線
0:41:15	方向となるような荷重分布であると時赤字部分が出ていないということを確認しているものです。
0:41:23	続いて(2)ですが、そこで発のほう妥当性検証ということで、荷重の合計値を比較しまして、評価で実施しているものを妥当性を確認したというところがございます。
0:41:39	最後に 17 ページに顔を取りまとめて記載をしております。説明以上です。
0:41:47	規制庁の武田です。説明ありがとうございます。
0:41:51	それではここまでの説明を受けまして規制庁側から確認事項がありましたらお願いいたします。
0:41:58	規制庁ハバサキですすいません私のほうからちょっと記載内容の確認だけなんですけど、
0:42:04	22 ページの 5 倍の質問のところの当下から二つ目のパラグラフ、なおですね、ぜひこれは失点系モデルは三次元FEMによる簡易評価との比較により妥当性を検証するとあります。
0:42:21	これ具体的な内容について説明をお願いします。
0:42:27	はい、日本原燃のハラダでございます。この三次元FEMとの比較の話でございますけれども、こちらはですね、ある主要な 1 / だけになりますけれども、
0:42:42	串団子で地震荷重を評価したのと同じようなやり方を三次元FEMでやってみてですね。
0:42:54	それでATOK手段を得られたアウトプットと 32 で得られたアウトプットを比較しまして、何ていいですかね。／せん断力であったり、或いは揺れ方でやってるっていう、企画をしてですね、同じような音が出てますよと。
0:43:13	いうのを評価するという内容になります。以上です。
0:43:18	規制庁ハバサキです。説明は理解しましたちょっと 1 件、これだけの表記です等もすでにやられている、こういうモード間固有値解析のですね、結果とも比較
0:43:32	その話かなと思ったんですけども、今の御説明ですと、応答解析をタジリFMのモデルでも行ってを通して蒸気革新という内容であるというふうに受けとめましたが、その理解でよろしいでしょうか。
0:43:48	日本原燃の原です。その通りでございます。

0:43:53	規制庁浜崎です。説明内容は理解しました。ちょっと解除かっていう点が気にはなるんですが内容としては今の御説明ということで理解しましたので、私は結構です。
0:44:09	アマダからは以上になります。
0:44:14	その他確認事項ありましたらお願いいたします。
0:44:20	規制庁可能です。まずおっきなのほうの資料の別添なつつても、今話が 22 ページを
0:44:32	今は地下水の中にいっぱい溜めて記載をしますけど、
0:44:39	これヒアリングで話をしてる中で、会合で話をしたいな。
0:44:45	ここになったものを地下水とは直接は関係ないんで、/22 ページの③という形で竜巻Pお持ちの上部構造の耐震評価があったような形で、
0:45:03	項目を立てていただきたいんですけど、対応可能です。
0:45:08	日本原燃の原です。承知しました。一つあれですね、③ということで、項目別立てで、規制いたします。
0:45:19	はい、規制庁観点ですよ。来庫しますので、このときに、今 1 ページコンパクトにまとめてもらってますけども、ファンの構造概要っていう形と評価概要という形で 2 ページに分けてちょうど以外のところ、Ⅱ、
0:45:36	学校思いますんで、スズキに分けて、あともう 1 ページとして論点になりつつある座屈拘束ベースっていうのはどういうものだった補足説明資料だと/番号つけ終わってたところで、
0:45:54	そういう点を示した上で、どういう役割を果たすのか、今みたいなものを簡単に兄さん粒径実際また言えばですけど、スマップにも対応できます。
0:46:09	日本原燃の畑です。はい。全部で 3 ページぐらいになりますかね、1 ページ目に開口当該を述べて 2 ページ目に評価の概要ですね。
0:46:19	そして 3 ページに論点として、あらゆる案ボンベせ座屈拘束ブレースの特徴とか、構造とか、いろいろを感じるということでございますね。対応可能でございます。
0:46:35	はい、規制庁個別もう早速ページ目で論点としておっしゃいます別に論点だとして、金額八つすような単純にぞスポーツ別の説明、これはあまり実績のないものですから
0:46:51	1 ページですよ、メディアでもらうということであります。
0:46:57	日本原燃のハラダでしょっちゅうました。
0:46:59	ちょっと一点あの、ちょっとこちらからですねご相談といいますか申し上げておきたいことがございまして、今回地盤モデルをですね、特化に切り替えると。

0:47:13	いうことを行うんですけども、その評価のやり直しになるんでございますけれども、それ以降ですね 22 ページ目の評価フローに基づいて一步一步やっていると。
0:47:30	この応力解析三次元FEMモデルを用いた応力解析のところ、非常に時間がかかってしまうと。
0:47:40	いうのがわかっておりますので、ちょっと実はこのその応力解析の部分を工夫したいと実は考えております直下地盤に切り替えるときに、この計算を工夫したいと、それどういう工夫かといいますとですね。
0:47:57	ちょっとここだけ設計を地盤で計算したものとあと直下地盤で計算したその地震課長、それぞれアウトプットのその比率を用いてですね。
0:48:13	福祉マーケ係数を算出して、それで設計を行っていられている。
0:48:22	応力解析のデータですね、そこに係数を掛けて出すことによって実感短縮できないかなと考えておましてですね。
0:48:32	ちょっと可能であればその辺もですね、ちょっとあわせて、
0:48:37	1枚こんなことを考えているんだよというのを示しきたらなと考えておりますけれども、いかがでしょうか。
0:48:51	規制庁紙です。
0:48:56	基本的に会合で圧というものは
0:49:02	事前に補足説明なりで、
0:49:06	資料あっせんdSDの事実パーク入院をしてちょっとパイプが使うというプロセスを踏んでいくので。
0:49:17	ちょっと今高校税説明があった内容だけで
0:49:24	配合飼料についていう方は個人的には時期尚早かなと思います。
0:49:34	規制庁側から何か。
0:49:37	現場でも、
0:49:46	今日はハバサキですけども今カミデかなったように、ちょっといきなり会合で我々も説明を聞くっていうのも、
0:49:57	ちょっと受け入れがたいかなというのが率直な印象ですので、ですの程度であり、ヒアリング等でですね、内容について相互で確認し合ったものに対して会合に持っていくという
0:50:15	従来のプロセスを取るべきかと思うんですが、それで人あれですかえと原電側で非常に時間的に厳しいだとか何か条件があるんでしょうか。
0:50:29	はい、日本原燃の畑田です。ですねできれば今回のつきのヒアリングで方針を示して来月に結果をお示するという工程に載せたいと思っておまして、それを実現しようとするんですね。

0:50:46	ちょっとここをケースバイ方を使いたいと考えている。
0:50:53	事情があります。
0:50:55	それでちょっと可能であればなんですけれども、明日のヒアリングでこの辺ちょっと資料を用いて再度御説明させていただきたいなと思っておりますけれども、水素槽のような状況ではいかがでしょうか。
0:51:13	が規制庁ハバサキです。明日決めをいただいて、0、そこで介護の説明内容にするしないって判断をするということですね、説明をいただいたから、最後に、
0:51:28	載るかどうかっていうのはまだわからない状態なんですけれども、そういった進め方はないかなというふうに私は思います。
0:51:35	以上です。
0:51:40	規制庁カミデです。今言われた叱咤用意する資料というのは、V1、必要に応じてバックアップ
0:51:52	それ以外の資料、これぐらいのものを今日用意されてるんですか。
0:52:00	日本原電の原です。個1枚プラスアルファで二、三枚ごめんなさい。10枚程度でございます。
0:52:16	まずは氷ましたので、その資料をなるべく早い時間明日も午前中からですし、ヒアリング頭dす4回を持って
0:52:33	そちらからどうイメージしてる方ですけど、普通に考えると、本会合でその内容を説明されてもう説明聞いてないので、詳細説明してくださいと言って終わって、多分何も燃えるものはないと、どう
0:52:50	そう、そうじゃなくてある程度合意を得たいというんでその辺のちょっともう液位をちゃんとやっぱきちっとね、
0:53:02	まずは資料持っています。説明いただければと思います。
0:53:08	日本原燃の原です。ありがとうございます。明日の早いもう午前中の設置の段階でトイレするようにして、それで目的としてはおっしゃる通りですね、ある程度行為を得ておけば、かなり安心して作業できるっていっちゃうんですけど。
0:53:27	そう考えておりますので、よろしくお願いいたします。
0:53:31	規制庁津波です。ちょっと今の話なんですけれども、
0:53:35	ききょうの下で資料を出して今出てどンドン進めるっていうやり方は余りにも多いんだと思いますし、全く口頭で今ちょっと説明受けた人の中に何にも理解しないで、こちら側にそこを認めるっていうのは乱暴じゃないかと思えます。
0:53:53	自分の説明を受けずに、我々もその
0:53:57	その事業者による手法が妥当だということは認められないので、その十分な治療が本当に出せるのか今までの経験もあるんですけれども、資料がまだ十

	分でなくて、自分たちが出てくるまでイチケンが相当かかってここまで来てるって技術考えると、
0:54:12	明日先にされた資料が十分なものになってるとはとても思えないんですけども、それでも事業者はやるという例も視野やとして審査会にかけた場合、こんなものは全然妥当性も確認とれてないんで、もっかいて直してくださいって審査会合ということになると思いますけども、それでも構いませんか。
0:54:32	日本原燃の原です。松がですね今この場で合意してくださいと言ったつもりは、ちょっともとななくてですね、明日末、我々の定置する資料を御確認いただきたいというのがまず第1でございます。
0:54:48	その上でですね、ごいできるみたいよ。またとならないようであれば審査会合でお示しするというステップを踏んでいくのは当然だと思っておりますので、よろしく願いいたします。
0:55:06	きちっとツガネです。私被ばくも明日に向けただけで、そこが妥当であるというふうに決められるものとはとても思えないので十分時間をかけて中身吟味しなきゃいけないんじゃないかと。これまでも結果だけ示してきて、これでいいでしょうっていう説明が余りにも多かったですけど、今回は、
0:55:24	それぞれ飛ばしてもこれでやるからよろしくって感じに聞こえるので、それは本当に乱暴すぎるんじゃないかと。
0:55:32	時間がない中でやるとすれば、今までなんでこう申請から時間たつにやってこなかったのか、ストコンにいつも疑問があるんですけども、その点いかがでしょうか。
0:55:47	はい。日本原燃の畑です。ご懸念はご最もだと。
0:55:54	思いますけれども、まずは、すいません。明日提出する資料、
0:56:01	ご覧いただいてですね、内容を確認いただければと思いますのでよろしくお願い致します。
0:56:09	既設からです。資料出されるのかわかりませんが、もうその場その場で判断してこれはもう介護にかけられない。
0:56:16	その内容についても一つ、これは盤吟味していったものにしてた申し訳定めてくれということになると、8月の会合にその説明をしなければ前進まないことになりましてけれども、それでもよろしいでしょうか。
0:56:39	日本原燃のハラダですけども、すいません。まずは明日その辺を議論させていただければと思います。よろしくお願い致します。
0:56:50	日本原燃長沢でございます。ちょっと突然のですねご提案で恐縮なんですけれども、資料はですね提出させていただくんですけども、審査会合でどうだ

	とかそういったところですね予断を持っておりませんで、明日はまず、京都市立の開きがありますので、
0:57:08	そちらを優先しつつ、ヒラガ見ていただいてですね、もしご意見があるのであれば、あとヒアリングの席或いは別途結構いただければというように思ってます。よろしくをお願いします。
0:57:24	規制庁たいわけです。これまでのやり方ですと、ヒアリング週間前に資料出してもらって、それを規制庁のほうで確認して、ヒアリングで事実確認するというやり方ですので、そういう抜け道を含んでやらしてやるということでよろしいです。
0:57:39	はい、日本原燃なかったとございます。そのようにお願いしたいと思います。
0:57:44	一つはです。わかりました。そうするともう、来週の会合にはこの今提案のあった件は乗らないということで理解しました。以上です。
0:58:03	規制庁の武田です。すみませんちょっと今の話例か教えていただきたいんですが、明日出てくる資料っていうのは、設計を地盤持つてるを使って計数孔を用いて
0:58:18	直下地盤で評価をするのではなくて、簡易的に行うことの妥当性っていうのを説明する資料になるんでしょうか、ちょっとどういった観点の説明しようとされているのか教えていただけるでしょうか。
0:58:39	日本原燃のハラダです。今のやっぱり踏まえますと明日の資料はあれですね、現在 22 ページ目にお示しているフローを使った
0:58:55	説明になってくると。
0:58:58	いうふうに考えてます。
0:59:08	規制庁タケダです。わかりました。とりあえず話者の資料の確認をさせていただくということで、はい、承知しました。
0:59:17	その他確認事項はございますでしょうか。
0:59:28	指摘事項壁ですと組合図のノもCO2 です。
0:59:34	規模のものとしてですね、お話写ってます。
0:59:43	油ポンプ点で先輩の
0:59:47	もらった資料は結構
0:59:52	まず、評価フローなくなっている。
0:59:56	節機構これこういうあれなんですか、評価額が
1:00:01	遅滞もう使わなくなったっていうのは、それにのっとった説明などバックじゃ。
1:00:10	はい。日本原燃カミタイラです。全体の評価フローについては、これまで説明している内容から変更はございません。

1:00:22	詳細といえますか、表カーの妥当性を示す上で損傷モード等を示したということ
1:00:30	ございます。
1:00:34	規制庁関係です。
1:00:38	クドウは載っていた方は根井 24 ページ以降のCノ施工話やっぱは有効力だったり、もしくは歩数的な訪問活動をしていくというのがわからない。
1:00:57	今も話をきちっとよく行っていくじゃないか。
1:01:01	で、農政ようにしてもらったんですけど。
1:01:05	はい。日本原燃カミタイラです。全体フローを再掲するように対応いたします。
1:01:16	スズキ確率でアポを終わったところって、
1:01:21	ここ 23 ページに①から④ということで、影響はあって全廃はその一方に①から本資料はやっぱ個々、
1:01:37	今回①合併になっています。その点の
1:01:42	何か考え方が冒頭言ったのか何か一歩もらう都度少し説明をしてください。
1:01:50	はい。日本原燃カミタイラです。まず最初に、前回、①地盤剛性低下の中に地盤改良幅の妥当性という資料載せていたんですけども、こちらはこれまでのヒアリングを踏まえて、ペトをと補足説明の中で改良幅の妥当性と。
1:02:07	いう扱いで、その検討結果を示していきたいと考えています。今回再度整理をし直しまして、地盤の剛性低下については、記載の通りでございますが、起こせ低下によってそこ。
1:02:23	ちょうど夏が増加するということに対する評価ということでこれまで実施していたものが 24 ページに記載されるという、25 ページはさらに開催ではなくて局部見たところということで、杭のオオオカ局部評価の捨てております。
1:02:43	23 ページに示しております。②新パテント滑り、こちらについては、作用する荷重に対して、評価を実施するというので今後実施していくんですけども、現状 23 ページの大きな方針のみを示す。
1:03:00	というところまでにとどめております。
1:03:04	③④については、これまでの説明同様に影響がないことを整理したということで終わっております。以上です。
1:03:15	規制庁可能です。そうすると、①と②の地盤の剛性低下でどんなふうに思っていますか沈下点移せませピークと呼びますと、沈下店頭でどういものをどう評価すればいいまでもう筒名と。
1:03:35	これは変わりましたということです。
1:03:39	日本原燃カミタイラベース。はい。
1:03:42	本当にございます。

1:03:52	会合直前になって、何でそんな大事なところがあるのかよくわからない。
1:04:02	そうですね。
1:04:07	どういう経緯があったことをもう少し
1:04:11	別途ます。
1:04:15	はい。カミタイラです。
1:04:20	経緯としましては、前回のヒアリングの中で
1:04:25	これまでの説明内容を説明して、
1:04:29	言って
1:04:32	②の沈下点等々はちょっと滑りはプレ増加しているんですけども、理解して
1:04:39	今回については、液状化しない層で支持できているということで影響がないという整理をしていて、店頭に関しては、これまでやっていた評価は
1:04:53	まず速報からの凹凸を受けた評価ということで、あまり検討の評価をされていないといったような指摘もあって、再度影響モード等を完売直しまして、転倒については、同じようにそこからの導通等を考慮するんですけども、それに対して転倒モーメント、
1:05:12	この施設の
1:05:16	でモーメントを比較するような評価をもう実施していこうということで今検討しているところでございます。
1:05:24	それを踏まえて評価の位置付けというものを再度整理し直した結果、現状の形になってございます。
1:05:36	はい。規制庁かですね。そうすると、とりあえずは／会合資料という意味は、23ページで、①のところについては、その確認するのがあったときに、
1:05:54	例えば矢印ないって、24 ページ、25 ページ。
1:06:01	のに説明します。
1:06:04	②番②番を飛ばして、③番と④番は、
1:06:12	役員説明なし。
1:06:15	の
1:06:17	オオオカちっオオオカつって。
1:06:20	恐れはないと評価してきたら、
1:06:24	②番については、本来であれなんですけど、何か説明しようとしてるんだけど検討中っちゃうことなんかでばまた矢印を入れてそのまま大光をよくするように、
1:06:40	もうステータスをきちんと隔離してもらいたいんですが、スフジノ②番、どういう位置付けなのか、もう一度説明いただければ。

1:06:53	日本原燃カミタイラです。まず程度亀さんおっしゃっていただきました対応を評価のステータスを明確にするという点については承知しました。
1:07:05	で等①の御説明化についてですか。その、あ、すみません、お渡しするのは、評価の内容位置付けということでよろしいでしょうか。
1:07:19	やっぱりそうではなくて①番2のファンの追加して書くのはこの評価内容は24ページから2122ページとか、
1:07:30	25ページがやっぱ
1:07:33	に示すってパッケージと思うんですね、②番。
1:07:37	は何って書くのかなっていう
1:07:42	はい。日本原燃カミタイラです。①についてははいその通り対応しますって、ウエート②沈下点等については、
1:07:53	その採用を示すこと、ちょっと検討がまだ
1:07:59	個人が定まっていないところがございますので
1:08:06	ロッカー現時点でやろうとしてる、先ほど口頭でお話しました店頭に関する考え方と、
1:08:14	そこまでを記載して
1:08:17	詳細検討中ということで明記したいと思います。
1:08:27	規制庁オオオカです。
1:08:33	だめになったのにどんな評価をするかをさらにいっぱい詳細は健康中で、
1:08:40	するのであれば、1枚追加して、その内容を書いた上で詳細は
1:08:51	いう方がまだ見やすいか広告抜粋dその1万に各国の内容もまだ整理されていないということであれば、②番の最高はもう確認ちゅうか首結構うち
1:09:06	だけかなと思いますけど、
1:09:11	最終的にどっかおまかせしますけどイメージ蓄圧器のほうが
1:09:19	資料としては読み合わせあほ
1:09:23	はい。日本海のカミタイラです。ご指摘の点承知しました記載をおオオオカドゥできるようでしたら、個別に②の説明資料というページを追加して全体構成を作っていきたいと思います。
1:09:39	以上です。
1:09:45	規制庁パックですと23番の当センターの記載がよくわからなくなって
1:09:58	その活用に読むと、最初に損傷モード、要は発表営業の状況整理っていうものがあって、
1:10:08	そこから①から④から導き出されるんですけどっていうような資料に見えるんですが、今工数が。

1:10:16	でも実際にはこう見ていくと、①番の中に、また(1)から(3)にあります②番、やっぱ位置付けが音波が入っていて、Kはタナカキャンペーン現象落ちてる感知、
1:10:35	実態はどういうふうに一般販売業者の関係で、
1:10:44	はい。日本原燃カミタイラです。まず上段部分、各1から4については、REL AP防護ネットの各部材がそういう波及影響モードを及ぼすかという整理になっていて、下の①から④に関しては液状化時に、
1:11:01	考えられて教育を因子と、
1:11:05	いうのはこれまでも整理している通りなんですけども、それら影響因子に対してどういう波及影響の損傷モードが起きるかということ結びつけて整理をしていると。
1:11:16	いう状況です。
1:11:22	規制庁ぱつ真ん中の文書の兆候の発見がK-5値。
1:11:29	うなって以下の項目は何がいいの報告タジリじゃなくて、今の最後等という業法の整理をしてから①から④を撤廃します。
1:11:43	ベンチ※だつっつ実態をですね、①から④が先なんです。
1:12:10	はい。日本原燃カミタイラです。
1:12:12	すいません。どちらが先かということではなく、下の①から④に関しては影響因子でウェイのものは、
1:12:26	検証といいますかというはっきりかモードがあるかということなので、それを結びつけるという考え方は、
1:12:36	をしておりますが、ちょっと結びの文章についてはもう少し表現を見直し、
1:12:43	はいと思います。
1:12:46	ステップアップです。燃取設備の文書なくなっちゃうっていうちょっと多分最初にある程度説明が必要なんで、
1:12:58	飛来物防護ネットの協議してアプリの影響としてはこういうものがあります。それとはまた別で並列として液状化が起こったときの地盤の変状モードっていうのはこの①とあるんです。
1:13:15	いうことがあって、①から④の評価を行うことで発表的影響の損傷モードかすべて評価できますというように説明いただくのかなと思って。
1:13:29	すごくそういうことがわかるように構成なり説明の順番であります。さっきに文言でとか、そういうことを少しいただければと思います。
1:13:42	はい。ご指摘承知しました構成を含めて修正して我々流れに出席いたします。
1:13:56	はい、質問しますって。

1:13:59	に絞っページなんですけど、まず右上の図で安全がモリノじゃないかっ芸緑丸ぼつの、これは単純なモデルです。
1:14:15	はい。正にはめカミタイヤですね整理しましたこちら通の凡例、ご指摘の通り緑の塗り潰しと白抜きのもの二つ分抜けておりました緑の結果については、段目、2の左側と右側の
1:14:33	応答をプロットしているものでございます。出席いたします。
1:14:40	はい。
1:14:41	あと現場のですね、この右上の図に別たワードの補正式で想定している。
1:14:51	高さに対する疑義と水圧っていうのはプロットできないんですか。
1:14:58	はい。矢羽カミタイヤです。戸部様の市あたりについても記載は可能ですので、対応いたします。
1:15:09	ちょっとまだ結果を示していない状況ですが、値としましては中ほどに記載があります。サガワ正式には動水圧の荷重Faというものは200という数字がありまして、この右上に書かれるプロット
1:15:26	高さ37メートル、一番大きな値を得るところで約200という辺りにプロットがついて2次曲線放物線上のプロットがこちらに入ってくるということになります。
1:15:38	以上です。
1:15:42	／双方向でわかってるんで、37メートルだけなんです。
1:15:50	ヤマダ2カミタイヤです。すべての階層で与えると値がプロットされますので、放物線状の軌跡といいますか。プロットを
1:16:00	ここに合わせて書くことが、赤でございます。
1:16:05	はい。それがあつ方はもっぱら揚水であり、
1:16:13	キシノ
1:16:14	はい。
1:16:16	ここは、
1:16:21	時ところが少しあつそうか、例えば22ページに、すごく早い時間数点がまた見直していただいて、集中せただけ、
1:16:33	私のほうから1、
1:16:41	その他規制庁側から確認事項ございますでしょうか。
1:16:48	既設の基準です。ちょっと今の賀祥あたりでちょっと私が幾つか確認させていただきたいんですが、
1:16:55	ちょっとまず23ページ。
1:16:57	ですね先ほど健康企画室0番、沈下転倒滑り
1:17:05	今までの説明になかったすべりっていうのは今回こうやってきたんですが、このスペインっていう起因事象を想定しているんでしょうか。

1:17:15	基礎地盤滑り安定計算スリッパ
1:17:20	いわゆる活動滑って動く活動の履歴とか、それ以外の消火か、
1:17:26	もう事象として想定して説明していただきます。
1:17:32	はい。日本原燃カミタイラです。通常建物で実施します。活動の評価とは別の考え方を今検討しております、国のセンターsec進めたから2メートルの多くの先端部分ば
1:17:49	支持地盤の鷹架層に定義されておりますのでそちらのおフジノ
1:17:55	その支持力ですでにバックないということを確認することを強調検討しております。
1:18:06	手術の基準ですとちょっとよくわからないんですけど、滑りって何ですか改良体の中に、
1:18:12	これが鷹架層に電力するからそこを固定としてその旨も国が水平方向に移動してて、周辺の地盤改良体に測りまして滑りをこっちのイメージですか。
1:18:31	はい。日本原燃カミタイラです。24ページを見ていただきたいんですけども、と想定する加重に対しては、上部構造を地震力それと改良体と慣性力、
1:18:48	あとわー基礎工時間からのドーナツ
1:18:52	これに対して、この24ページで9と書いているものは、地盤改良体のせん断抵抗ということで改良体自体の建設を確認しているものです。
1:19:02	で、同じように、これらの上部の水平力に対して
1:19:08	改良体の下に鷹架層に飲み込んでいる部分の国の体力でもってすでにを止めることができるかどうかというような評価をしようと考えております。
1:19:23	規制庁の木ですと、要するに
1:19:28	改良地盤等マンメイドロック目なんでしょうけど、それがどこから押されて、滑り出そうとしているものに対する抵抗力として閉杭が鷹架層に劣化メールしてるんで、そこでの携行力が、
1:19:46	勝つかどうかを確認するという意味でしょうか。
1:19:49	日本原燃カミタイラです。はい。おっしゃる通りの評価をしてございます。了解いたしました既設危惧する各部局にずれてきたんですが、
1:20:02	詳細検討中ということなんでしょうけど、今回活動検討に滑りということで、今おっしゃったような事象を込まれてきたと委員。
1:20:15	要するに、滑りってのはもう滑り方とかじゃなくて、活動ですよ、上の改良地盤が指導しようとしてにくい結果できるかどうかというイメージでお話をされてるんで、規格化クドウなのかなって思ったんですが、結局この、

1:20:33	承認鉄塔絞りこまで+先ほどちょっとカミデからもあったんですけど、想定していろいろな事象があったせいでば緊急的にスズキと落ちてくる事象が考えられる機器は多分絞り込まれていって、
1:20:51	が本来あって、結論としてこういった事象があってそれに対してこういう職場適応しますって説明の中で出たんですけど、今回そういったプロセスを経て、ここに
1:21:04	一方てるという理解でいいんですよね。
1:21:11	はい。日本原燃カミタイラです。
1:21:13	はい。これまでの堰事故を受けて再度を検討した。
1:21:19	検討を実施しましてその結果として現状の評価でよいであろうというふうに成長してございます。
1:21:29	それと期中そのあたりのプロセスっていうのは、この資料上全然原案ですけど、思った検討をしてここに引っかかっているのか。
1:21:41	何か説明はできるんでしょうか。
1:21:50	はい。日本原燃カミタイラです。23 ページ、先ほども
1:21:57	議論になっておりますが、こちらの波及影響を及ぼす際の
1:22:05	損傷モードといいますかはけ今日の大間要因といったところを整理してそれとあわせて、
1:22:13	地盤改良失礼しました。ええと液状化した際に起き得ることをすし整理した内容をこちらに五つの同斜結果を表現したつもりではおりますが、
1:22:28	はい。
1:22:31	乾固ありましたQ値の記述つまり 13 ページの説明に集約されているということになるかなと思うんですけど、それを紐解いて例えば幾つか考えられる事象を上げてそこから絞り込んでいった過程の説明を求めるといのはちょっとこれ以上の説明がない。
1:22:50	で、おそらくここに書いてあるんですべてだろうっていうふうに理解いたします。それからよろしいですか。
1:22:58	日本原燃カミタイラです。はい。その通りでございます。
1:23:03	御考慮した。
1:23:05	すいません、規制庁柿木です。23 ページをいっぱい確認したいんですけど。
1:23:11	今の説明、今の資料の説明だという影響を起こすものは①から⑤、四つ。
1:23:20	一般からの影響じゃなかったら悪いとこもあると理由を/それとも液状化っていうことを考えたときに、①から④で網羅的に致傷は整理されてるのかっていう数字と違うと思って。

1:23:44	はい。日本原燃のカミタイラです。23 ページの①から④というものが液状化から想定している影響因子をお出ししているもの。
1:23:55	そして、ネット上の片括弧 1 から 4 に関しては、
1:23:59	へと波及影響の観点でまとめている。
1:24:04	閉合影響モード損傷モードを軽減変化傾向の方。
1:24:11	飲酒というものをまとめておまして、
1:24:16	カミデですので、①から④っていうのは、
1:24:23	悪影響を起こすものとして網羅的以上あって、もっと機関に見て液状化の構造に与える変形モードっていうのは、この四つに選定しましたっていうことだと思うんですけど、その中身をもう少し入ってください。もう、例えばどうい
1:24:42	ほかにもあると思うんですけどいろんな現象を液状化によって生じるいろんな検証を包絡的に見た上で、この四つになったとか、こういう文系からしますか。
1:24:59	そういうところの説明を加えていただくということで解消できるんじゃないかと思
1:25:10	はい。日本原燃カミタイラです。ご指摘の点承知しました。
1:25:16	液状化というのを業種も少しよく
1:25:21	検討した上で、そのプロセスと熱気ええと。
1:25:26	はっきりと示していくということで対応いたします。
1:25:30	規制庁カミデです
1:25:33	事実を説明してもらえばよくてこれからやるんじゃないくて、
1:25:39	JA、今までどうしたんですかっていう話をちゃんともらえるといいと思います。1 から 4 以外でそもそも見てませんでしたっていうより例えばあの版ですかという
1:25:56	ことを言ってもらえればいいんで、今から検討ではなくて、
1:26:08	これまでどう考えていたということを設置します。
1:26:20	日本原燃の宮本です。今までですね、液状化に対する影響 2 として、地盤の剛性低下だったり沈下点等を交流と浮き上がりっていうのはいろいろ
1:26:38	影響因子として準備としまして、これに対して波及的な影響評価っていうのを上のほうに書いてあるんですけど、皆様おっしゃるんですかといったものとは
1:26:47	ほぼ液状化に想定される問題についてどういうふうと考えてとかっていうことを書くのが、
1:27:09	ここ、この資料のまとめ方としてはいいように思いました。
1:27:09	はい、積極ミスちゅ今北海道で抽出したと言われたので、そう母集団は何か
1:27:09	わかった。そういうことを事実関係としてやっているのであればすることがわかれば御記載いただければ。
1:27:09	はい。

1:27:11	日本にトガシてございます。ちょっと我々のちょっと今までの頭の整理のところでちょっとタカハシいただきますと、やはりこの液状化っていったところのキーワード言ったりして、やはり我々がどういったところの事象があるのかっていったところをここはやはり何か。
1:27:28	なんかモノでこの場合についてこういう検討しなさいといったところがカミデさんから少しお話だった所もそこで明確に書かれているものっていうところはないところがございますので、別の今までいろんなところで検討されている中のところですね、こういったところの検討といったところが因子としてはあるよねっていったところを社内で、
1:27:48	これブレイクダウン抗議してその結果として、こちらのほうに記載されている4項目といったところは基本的に液状化の因子としては考えられるといったところで、私どもとしてこれ整理した内容になってございます。ですのでちょっと資料のとしてまとめる際においては当社においてもこういったところの検討を実施したところでいくとやっぱり
1:28:08	評価の因子としては以下の四つの考えられる的なところですね、事実関係のところをちゃんと明確にちょっと記載するようなところで記載させていただきたいというふうに思っております。その上で異常かといったところがやはり今回キーワードになっていますのでそれに対して波及的影響といったところは、
1:28:25	定めたときにどういったところが影響するのかっていうところをやはりちょっと今日の資料ですと、液状化が何か下のほうに行って波及的影響が上のほうにいるような形ですので、俺の方としてまず液状化っていったところでの影響因子としてはこういうものを考えられるてったので、そういったところが消費者際に、
1:28:42	波及的影響がないような形のほうでこういう対応しますというような形のほうですね、ちょっと整理の方さしていただきたいというふうに思います。
1:28:54	はい、規制庁関係です。わかりましたと、どういう検討をされたのか。
1:29:03	あまりなくなってもですね、わかりました。
1:29:18	それちゃんときちっとですね。
1:29:21	整理されると思うんですけど。
1:29:27	今回の説明もですね、何か実証とか影響因子って分けていただいているんですけど、結局、行き着き先を今まで飛んだ実機安全所間の説明残せ受けていてですね。
1:29:42	保存補給今日プルームことをやっぱ先週のかっていう問題。
1:29:50	先ほどネットにされたっていうことなんですけど、やっぱりいろんなパターンを考えてこれは言えないとか、これをちょっと検討に値する一気にして絞り込ま

	れたんだと思っているので、当面はそういった辺りも少し検討買ってですね、さっきのページに、
1:30:09	分岐していただければと思います。
1:30:20	表面にカミタイラです。はい。
1:30:24	3 ページも記載の拡張によってそういったところを示せるように修正いたします。
1:30:33	規制庁のキシノです。IPが近接し、あとですねちょっと確認なんですけど、25 ページ、これをさっき評価の報告会紙パックっていうのがやりとりした結果は25 ページに説明をこれまで説明を受けてないものだと思うんですけども、
1:30:50	スズキこれこれの設計において系、これまで25 ページ右側の図なんかを補足説明資料で示されていたものだと思うんですが、これと左ドームそこ物を考慮しますって、何か完結してるんですか。
1:31:07	このリーダーってのは、液状化した地盤のサポートが必要数された結果になっているんでしょうか。
1:31:14	これ何をどうキシノわからないんで、ちょっとよろしく説明しております。
1:31:19	はい。日本原燃カミタイラです。当本25 ページについては、通常行っている国の評価に加えて速報炉圧をさらに採用させて評価をしますというものになっておりまして、これまで説明していたもの。
1:31:38	ちょっと手法を変更といいますか、考え方を変えております。
1:31:43	前回まで行っていたものは、そのドアというものが考慮されていない。単純に地盤改良体が幅で
1:31:53	遠くの姿勢の問題ないかということのみを確認しておりましたので、それでは足りないであろうということで、その動圧をさらに追加して杭の断面算定を市の影響評価をし直すということになっております。
1:32:09	ねえ。
1:32:11	初めの採用に関しましては左の概念図に示しているというふうにして右のモーメントつとを
1:32:19	結局曲げの間欠に関しましては、これは通常行っているものをそのまま記載している状況でしてちょっと
1:32:28	この線が引き直されると、例えばモーメント図ですと最大値、それぞれ杭等に関しても中腹に関しても、大きく出てくるといったところを記載したかったんですがちょっとそこまでまだ至らずに健全イメージ図として、ずっと掲載しております。
1:32:47	以上です。
1:32:49	規制庁の土野です。本ブロック、

1:32:53	向かったんですけど、本当にそこは出すっていうのはこれ剛性低下ということで、液状化した周辺地盤からも、そこは基本ここにかけるというイメージでよろしいでしょうか。
1:33:09	日本原燃カミタイラです。その通りです。そこ導通に関しては、この前のページでも採用しております。上様のほうの式で計算したアースコード圧それ等を有効応力解析によって生じ区それほど圧
1:33:26	こちら双方見まして妥当であろうという判断をしてそこほどベサガワ度から設定したあそこ炉圧というものを採用させて部材断面強化をしようとしております。
1:33:41	以上です。
1:33:45	室長のキシノですね。はい。おっしゃることはわかりました。
1:33:50	ちなみに、この改良地盤 9 日周辺地盤の液状化による動圧が
1:33:56	それでバーンと、
1:33:58	火が無視した形で直接関わる事故ってのは一体どういう事象なんでしょうか。先ほど基本的にこの事象として考えてる欠損したと思います。これはどういう事象想定してそれでこの評価を今適用しようと考えております。
1:34:15	はい。日本がねカミタイラです。
1:34:18	対象とする事象としては助勢にくいの支持性能というところが、ああしたら目標になって目的になっておまして、23 ページの(3)と多くの損傷、
1:34:33	資料記載の損傷と書いてありますが杭基礎で損傷という意味で、9 月の照射際に、頂部構造支持できなくなると。
1:34:43	いうことを
1:34:47	主たる目的としてこのウノを部材評価を実施しているというところがございます。
1:34:54	既設の機器、つまり想定される事象っていうのは、この損傷っていうのは、つまり周辺を守っ囲って地盤改良体が完全に壊れちゃって、大学との区域にマツオカかかっている状況。
1:35:08	そういうイメージしとけばいいですか。
1:35:12	はい。日本原燃カミタイラです。ちょっと考え方としましては 24 ページで改良地盤と全体として見たときに、訴訟を受けないということを剪断抵抗で確認すると。
1:35:27	いうことを行った上で、改良地盤崩壊して液状化したその動圧が伝達されるということでこちらの 25 ページの評価を実施するという流れを想定しております。

1:35:43	委員長岸田です。わかりました。そういう事象想定して今この手法を適用しようとしていくということで理解いたしました。
1:35:55	はい、すいません、カミデです。
1:35:59	25 ページ目が、そういったところを少し省略し過ぎているからいろいろ見過ぎと改良地盤のところ省略して炉圧が中心なつちよを
1:36:14	何考えてるのか。
1:36:17	郵便局だし、杭の下端ですよ、ここにもう敷地地盤のバーツてそこは何か拘束条件が入った状態で完売できるんじゃないかと思えますけど、その辺もやっぱりていない。
1:36:36	介護を縦にここまでのスタッフというのはなんですけど、どう
1:36:42	ベイズ応答では次、
1:36:45	イメージに説明できる準備が一つ。
1:36:51	はい、日本バイリーンカミタイラです。甑受けまして、こちら評価方法のところにか考え方を明確に示しましてか年度についても、実際やろうとしていることをタバコその支持部分の考え方とか、
1:37:09	その辺りも検討結果示せるルールが記載をして明確に示したいと考えます。以上です。
1:37:18	はい、成長株ケースもありましたので、あとはもう 25 ページ左の図の矢印の向きが周囲とせん断力とすっ行動圧てええと逆向きなのはこれ中身とかです。
1:37:35	はい。日本のカミタイラです。クドウせん断力が上部構造、あとはちょっと基礎の慣性力で国作業してくる荷重ということで、それと逆方向に速度圧が作用すると、さらに地番までへの方向が逆についているんですけども。
1:37:53	地盤バネからの反力というものもこそコードと同じ方向にかかるということで、
1:38:02	お送りとせん断力のみがせん断力とそれ以外の力というのは結構方向から採用するというのが評価上、厳しい荷重の条件になります。
1:38:17	だから、
1:38:20	ここでは曲げの評価で一番厳しいケースを想定しましたということなんですね。
1:38:30	はいその通りです。
1:38:32	その変更やはり大西の説明を入れている場合、Bが最大のケースはフリーの
1:38:41	これを足すとい等に災害が発生するんですけど、どの取り組んで発生曲げ加圧するときは 1/知っていきみしてます。
1:38:53	そして、
1:38:55	ちなみに国会一等せん断力は逆は矢印の位よりも、このケースが一番厳しいのか。
1:39:05	はい。日本原燃カミタイラです。

1:39:07	カジノを考えたい方向の考え方についても明記いたします。江藤監事の方向としては現状を記載しているものが厳しくなる一番最も厳しくなる組み合わせになります。
1:39:25	規制庁カミデです。わかりました。
1:39:32	積極最終後 1 件確認なんですけど、26 ページで、
1:39:37	サーバーと。
1:39:41	が保守的だっという説明があるんですけど、前回の審査会合で実際の液状化の現象ですかね、例えば局所的に過大な
1:39:54	大きな赤字が採用する可能性があるとか、そういったことを想定しても指摘だよっという説明も本部決定にできますし、前どこにある指摘事項とか、そういった記載があるんですけど。
1:40:10	15 ページの説明とそれがどこにそう説明されているのかわからないんですけど、これはどういう説明をされているんですけど、特にそういう説明か指摘に対する回答が多少出席いただき、
1:40:26	そう。
1:40:28	はい、日本バイリンカミタイラです。まず圧損文献のついで示していることですけれども、こちらを持って局所的過大な荷重失火ああでないということを確認しているんですが、ちょっと表現が
1:40:44	乏しいところがありましたので、
1:40:49	まずは過大な慣習、
1:40:51	作業しないと想定をしている中であるということを明記したいと思います。
1:41:01	それと、ちょっと口頭での督促なりますが、サガワ補正し聞いて設定する荷重というものは、最大値の
1:41:13	また用を一律条線方向に一律かけるというような設定をしておりますでそちらで評価としては妥当であるという辺りの説明も任し追記をしたいと思います。
1:41:29	以上です。
1:41:31	規制庁の岸です。まず右上の図だけで
1:41:37	局所的に過大な荷重がかかっていないかどうかっのはちょっと読み取れなくて、これの解析結果たっというのって、例えばもうサガワと企画すると、局所的にそれを考慮だけPの方もあり得た場合に補給金だけで説明になっちゃうと思うんですけど。
1:41:55	それもないっということも確認されてるっということですね。
1:42:01	日本原燃カミタイラです。当当たりとして無え値としましては株の深い部分に関しては、江坂出入りも大きい値が出ているんですけども、荷重の合計値としては、補正を有するというので、

1:42:19	整理をしてございます。
1:42:21	当たり前としては 26 ページの表に記載しておるものが時の合計値になっておりまして、
1:42:31	数字は、作業のところで 3477 と。
1:42:35	いう状況です。すいません一般です。はい。
1:42:42	規制庁のキシノです。
1:42:45	どこで結論巨大大きくなってしまってること自体が問題なんですけど、合計値で評価しとけば問題ないんです。
1:43:00	特徴的に、その超えてる荷重によってその部分から破壊を申告したということです。
1:43:12	そういった検討されてます。
1:43:14	そういった確認した上で、問題ないっていうふうにおっしゃっているとか、そこら辺はまだこれから検討することじゃ。
1:43:25	はい、日本原燃カミタイラです。その点につきまして有効応力解析の結果の大きな荷重が採用している部分もあったよ見る等で今後確認して
1:43:40	みたいと考えます。
1:43:43	規制庁のキシノですとかありましたけどじゃまだ十分吟味をされてないところが残ってるという、そういう理解です。
1:43:51	屋根カミタイラです。はい。ちょっとまだ下肢結果が出たばかりでして、今ちょっと結果の分析を進めているところでございますので公募をしっかりと確認をして示していきたいと思っております。
1:44:09	ちょっときちっと合意点だけなんですけど、有効応力解析を° 水圧限っての数字として持ってて、完全に同じであるんですけども、これちょっと見方がわからないんですが、右上の図の 5 位観測孔工事変更しているとする四つの
1:44:32	今応力として計算しているのかなと思います。
1:44:38	日本原燃カミタイラです。はい。その通りでございます。上の° 水圧分布に関しては、その要素ごとのたよ示しております、水圧荷重行った場合は、それらの層ごとのかじを
1:44:53	すべて合計したものをいうことです。
1:44:58	評価におきましては、先ほどお話ありましたように抗力として、一つの荷重値として評価をしているのでそういった値で比較をするということにしております。
1:45:10	設置の均質わかりましたってとこで※が残っているのは有効応力解析では時刻歴脱退で時刻ごとにこういった分布図で出てくると思うんですけど、全事項として最大値みたいなのか、それとも、ある瞬間だけ聞いたもんだとか、
1:45:27	どうですか。

1:45:29	はい。日本原燃カミタイラです。各時刻の発生している荷重値後継者たいですね、こちらを各時刻すべて算定しまして、最大のか助長与える時刻の
1:45:45	ものをプロットしておりますし、荷重の告知もそのあたりを示してございます。
1:45:53	規制庁の記述はわかりました。ちょっとこの辺りの説明はもう少しペネにして
1:46:00	どういふが対応してきて評価してるかっていうあたりにしていただきたいと思えます。よろしいですか。
1:46:08	日本原燃カミタイラです。
1:46:12	考え方は数値の設計のここまた両方をしっかりと名いただきます。
1:46:19	町長のキシノです。はい、お願いします。それは確かです。
1:46:27	規制庁の武田です。
1:46:29	ちょっと教えていただきたいんですけど。
1:46:34	23 ページの先ほど説明があった②の滑りの評価方法なんですけど、
1:46:42	これについては 24 ページにあるような荷重条件に対して、杭のセンターの
1:46:49	12mとかで滑らない検討を行っているってということなんですけど。それでセンターが壊れないかどうかということだったかと思っています。
1:47:00	その検討等、
1:47:02	25 ページにある。
1:47:05	杭の検討。
1:47:08	これとの違いがよくわからなかったんですけど、具体的にどういう違いがあるのか説明いただけるでしょうか。
1:47:20	はい。日本原燃カミタイラです。25 ページについては、先ほども概要説明しましたが、地盤改良体の外側から採用するそれほど圧に対して
1:47:35	国の局部といいますか。
1:47:39	特に納期等から得意のセンターまでの応力状態を確認するというのが主眼になっておりまして、滑り評価に関しては、国の先端部分のみに着目しております、
1:48:02	決済系やってることは、
1:48:07	鷹架層に
1:48:10	待っている部分の舵を設定すると同じことになってくるかと思えます。ちょっとその辺りもまた整理しきれない部分もありますので、
1:48:20	今いただいた御指摘も踏まえて整理をしていきたいと思えます。
1:48:25	わかりました。伸ばそういふなんか見えてまだ不十分なのかなというところがありましたので、検討いただければと思えます。
1:48:34	もう一方、これはささいな話なんですけれど。
1:48:38	26 ページと 27 ページに

1:48:42	炉圧分布が得意な圧分布って書いてあったり、特殊な間わず分布って書いてあったりなので、こういった用語の統一とか、理解いたします。全体を見渡して、こういったように修正していただければと思います。
1:48:58	はい。日本のカミタイラです。当期さいいの
1:49:04	設置許可誤記等を、あとは図の表現等も°の初期等も見切り除染とかありますので、先般、
1:49:16	しっかりと直して修正いたします。
1:49:20	規制庁タケダです。よろしく申し上げます。
1:49:23	その他、規制庁側から確認事項がございますでしょうか。
1:49:38	よろしいでしょうか。よろしければ、その日本原燃の方から修正の方針について説明をお願いいたします。
1:49:56	すいません。にあたりカミタイラです。地下水の設定に関しまして、
1:50:03	先般、記載の動きと含めた適正化をすること、それと、23 ページ、のオオオカ消耗度経験の状況整理、それについては、
1:50:18	検討の流れをわかるように
1:50:23	全体の構成を見直すことと、それと、影響因子に関して検討して絞り込みをしたという経緯を明確に示したいと思います。それと、25 ページ地盤の剛性低下補正に関しては、考え方とか方法を新ところも少し記載を拡充すること。
1:50:43	それとをずっと見ても、修正をして
1:50:47	一体と思います。それと、26 ページ横の解析については、
1:50:53	図の中にフナバの正式による
1:50:57	結果というものを併記してプロットするという対応をいたします。それと、各荷重値であったのを設定方法をこちらに明記いたします。
1:51:10	以上です。
1:51:12	続きまして日本原燃畑田です。合わせて 22 ページ目ですね、竜巻防護施設のところは、③として、竜巻の上部構造の概要、それから、どういう評価をやっているか。
1:51:29	評価の概要、それから座屈拘束レスしましょうかですね、この図 3 倍にまとめ直すということを行います。以上です。
1:51:39	すいません、日本原燃カミタイラです。全体フローを採決するといった対応が抜けておりましたので、それもあわせて対応いたします。
1:51:55	規制庁の武田です。ありがとうございます。
1:52:01	Eですね修正のスケジュールなんですけれど、ちょっとこちらの手続きのこともありまして急ぎで修正いただきたいところではあるんですけれど、修正者資料っていつごろお送りいただける見込みでしょうか。

1:52:21	モリノ形状です。今戻って修正かけますけれども、
1:52:28	明日の朝早い段階で徐々に合本して明日の早い段階で
1:52:34	送りたいなっていうふうに考えているんですけど、いかがでしょうか。
1:52:44	早い段階、朝1っていうことでよろしいですか。例えば、そうですね、9時、9時 目途で送付させていただきたいなど。
1:52:54	日本原燃の渚野です。
1:52:57	わかりました。では、規制庁が9時半仕様ですのでそれまでには確実に見れる ように対応させていただきたいと思います。
1:53:06	米津です。はい、了解いたしました。
1:53:11	それと最後にですねちょっと聞いておきたいことがあるんですけど、
1:53:17	はい、直下地盤モデルに
1:53:22	行う行いまして解析を守ろうやり直すことになるかなと思っております。
1:53:29	基本ケースの解析に加えて、隣接建屋による影響評価や水平2方向による 組み合わせの評価とか、こういったところにもいろいろ影響してくると思うん ですけれど。
1:53:40	こういった計算し直すことにどれぐらいの時間がかかるのかっていうのを確認 したいんですけど、目安としてはどれぐらいかかるでしょうか。
1:53:51	はい。
1:53:53	日本原燃同士でございます。まずPd建屋のほうからいきますと、今ほどありまし た補足関係のところの隣接建屋の影響評価も含めたところ、こういったところ で、私どもとしましては8月中にですねこちらのほうの、当然計算書を含めた ところと、あと補足説明資料を含めたところでの
1:54:13	なんてところを終了するような形のほうで今後継の方、工程感としましては、対 応のほうを実施してございます。
1:54:19	あと栄養に関しましてはやはり先ほどもございましたけども折り返し部分の取 り扱いといったところございますが、その部分に関しましてはちょっと検討して いるところでございますので、別途、そちらのほうを回答をさせていただきたい というふうに思います。
1:54:39	規制庁の武田です。わかりました。
1:54:43	どうぞ。
1:54:44	地下水関係で、有効応力解析の地下水関係においては有効応力解析ぐらい かなと思うんですけど、これは追加で解析とかする予定あるんでしょうか。
1:55:08	日本にどうしてございます。こちらのほうで有効応力解析の部分に関しまして はちょっと本日の説明資料にもございますけども、ちょっと位置付けはちょっと

	今後検討ところあるかもしれませんが現状、当社といたしましたネット側の補正式に対しての
1:55:24	一つの確認項目として用いているところでしたので、もともと有効応力解析例として使っておりますのがもうちょっとそのサイトの平均値といったところでの一般的な値としての傾向を見るためのものというふうに考えてございましたので、
1:55:41	こちらの有効応力解析の部分に関しましては現状でございますけどもこちらのほうはあのサイトの平均値での全体的な傾向を見るものとして取り扱いのほうを今考えているというところでございます。以上でございます。
1:55:54	ステーションタケダです。はい。はいり位置付けの方に理解しました。
1:56:01	規制庁タケダですね。私からの確認以上になります。すいません。規制庁です
1:56:09	そういうことのベッドA4に関しては、先ほどお話ししたところにちょっとまだ時間の見通しは見えない方だったんですけど、ヒアリング中に話を聞いたのは、
1:56:26	飛来物候補ネットの話を聞いていたつもりだったんですけど、ウノ冷却を本体の上部構造物の話もこんな同じということですか。
1:56:39	日本原燃のハラダです。騒音同じ値とありますが直下地盤モデルでやり直し位は同じ、同じです。ただこちらは飛来物防護ネットと違ってですねジャック通行即プレスで非線形のものでございますので、
1:56:59	何とか 8 月中にですね、評価のやり直しができるだろうと見込んでおります。以上です。
1:57:09	はい、わかりました。そうなんだろうと思ってたんですが、記録です。やっぱり統一性形成を携えやんなきゃいけないという部分でネットについては、ちょっと厳しいと。
1:57:25	話をしました。
1:57:34	規制庁タケダです。それでは審査会合資料についての確認、以上でよろしいでしょうか。
1:57:42	読売の不祥です。はい、結構です。次いきました。
1:57:48	それでは、
1:57:51	審査会フジノ核以上とさせていただきます、
1:57:55	人の入れ替えがあるということですので、こう報道休憩をして、
1:58:01	しましよ、まあ 2 時間ぐらいたちますんで 10 分ほど休憩を入れようと思えますが、それでよろしいでしょうか。
1:58:09	読み粘土状です。はい、結構です。
1:58:12	わかりました。それっていうのは、今 15 時半ですので 15 時 40 分に再開したいと思えますので、お願いいたします。

1:58:22

了解しました。

0:00:00	はい。
0:00:01	原子力規制庁の武田です。
0:00:04	それではヒアリングを再開したいと思います。
0:00:08	当日は、次の議題としましては、地震時 00-01 でしょうか。
0:00:15	こちらについて、
0:00:19	何件 1 からちよつと言った方に説明を進めていくか、説明もいただいてもよろしいでしょうか。
0:00:28	はい、日本原燃サービス耐震側といいますか、この地震の 00010002 っていうところで、いわゆる別紙っていうところになってます A01 のほうについては再処理じゃどうにも本日は MOX ということになってますんでそのあとで出てくる資料としまして、
0:00:44	どう別紙の 4-3、4-4-19 ところでこれ線表の基本方針ということになってございまして、その基本方針とんと附属というか付随するような補足説明資料で、④⑤⑥⑦という形になっております。
0:01:00	④と困る。
0:01:03	④と⑤⑥⑦⑧というところがペアになってきますので、まずは本文のほう②③をやらせていただきまして、その流れで要員こうやらせてくださいということで考えてございます。以上です。
0:01:20	規制庁の武田です。
0:01:22	ありがとうございます。それでは方針で進めていきたいと思います。
0:01:29	それでは日本原燃の方から順番に説明をお願いいたします。
0:01:40	はい。日本原燃の菅原です。
0:01:43	こちらの体系自身の 00 につきましては、共通号からの見解を受けまして、今回耐震としましては別紙 1 の本文をべし用の添付書類の比較を意識付けております。
0:02:00	火線の引き方などがですね一部共通ルールの見直しも並行でやっておりますので、今後精査していきますということが前提にはなるんですけども、前回 1 月からのコメントの反映もやっているというところ、
0:02:17	あと、その後の個別のヒアリングの結果も踏まえて記載のほうを追加しておりますので、その辺りの内容をご確認いただくということで考えております。
0:02:29	特にポイントとしましては、直下地盤関係につきましては、この会合での議論も踏まえて、今後記載のほうを反映していく予定となっております。
0:02:43	また地下水委員につきましても同様でございますが、地下水排水設備の扱いにつきまして、基本方針のほうに展開しております。

0:02:56	また一関らしい。隣接につきましては、影響評価を添付書類で示していきますというものをですね、基本方針のほうに記載しております。
0:03:13	それからあと、MOX関係の方でお願いします。
0:03:18	はい。日本原燃伊藤です。
0:03:20	MOXに関してですけれども、自主性耐震の 0002 の資料のほうで展開してございます。
0:03:28	先ほど SPARKLE の話した内容に加えまして、MOX ウノ第 1 回目で、燃料加工建屋出しておりますが、こちらは重大事故等対処設備になりますので、一定に Ss の評価について、
0:03:44	展開する必要があると考えてございます。こちらは基本的には 30 条の重大事故等対処設備で展開しまして、耐震計算の方法等につきまして、耐震性に関する説明書、本日、
0:04:01	下ページしてる資料の別紙 4 ですね、そちらの機能維持の基本方針のほうで展開するような形をとっております。はい。説明以上になります。
0:04:21	はい、ありがとうございます。
0:04:27	すみませんちょっと今説明があつたんですが、それどこの部分になるんでしょうか。それでちょっと追いつけなかったんですけど。
0:04:37	日本原燃の挙動です。
0:04:39	ちょっと MOX のほうで提示している地震の 0002 のディビジョンにですね、こちらの中で展開しております、
0:04:52	そうですね。
0:04:55	139 ページに目次書いておりますけれども、一つ例としては 4.8 で重大事故等対処設備のその他の機能維持ということで、
0:05:06	じす具体的には 185 ページのほうに記載してございます。
0:05:12	わかりました。ありがとうございます。
0:05:16	うん。
0:05:20	どうでしょうか、規制庁がこれまでは確認に入っていきたいと思うんですけど。
0:05:25	どういう順番に確認していきましようか。
0:05:30	うん。
0:05:31	来提供カミデです。
0:05:34	進めちゃったのんですけど、今とりあえず話をしようとしているのは、最終ともうその別紙 1 っていうことなんですか。

0:05:52	日本原燃菊地です。おっしゃる通り、まずは別紙1のほうで、今回、別途方針として追加させていただいた部分をご紹介させていただきましたので、別紙1についてまた確認いただいた後に、今残りの補足説明資料ですね。
0:06:09	関連した別紙の4-3、4-4業務中っていう形で進めさせていただければと思います。
0:06:19	規制庁根底です。
0:06:21	じゃあ、別紙1ってということで、まずボックスなんですけれども、
0:06:27	昨日提出いただいているんですかねこっち新0002。
0:06:33	の
0:06:35	R2ですか。そもそも別紙1がついてないんですけど、何を話しすればですね。
0:06:44	日本原燃の伊藤です。申し訳ございません。ですね別紙1については、7月16日に提出いたしました。ディビジョン済のほうについてございまして、ちょっとこちらのほうで確認いただきたいというふうに考えてございました。
0:07:04	ステップカミデです。
0:07:07	MOXの閉R2の3ページ目です。
0:07:14	定例
0:07:16	あれですか、変わってない別紙については前の見てくださいという。
0:07:23	そういう管理を今後していくってことなんですか。
0:07:29	すみません、日本原燃伊藤です。ですね、ちょっと今回Rev2の別紙4のほうがちよっと遅れて出すということになってしまいまして、ちよっとこういった形とらせていただきましたけれども、今後は同じ
0:07:44	ハンデ別紙1もクエッションおつけ探知いたします。すみません、申し訳ございません。
0:07:52	規制庁カミデです。
0:07:55	音波いい最初なので、続いて欲しかったっていうのはあるんですけど、本郷考えると、例えば別紙4の一つは、
0:08:06	一つなく一つの転機というかこうあっただけで1から5まで出し直してっていうのも相当大部の資料、それはそれで効率よくじゃないんだと思っていて、その辺の管理の考え等はちょっと統一して相談してもらって、
0:08:26	共通の展開のときなんか紹介等々検討、
0:08:34	お互いに進みますので、ちょっと検討しております。
0:08:40	日本原燃石原でございますが、もう御指摘の点、
0:08:44	ちよっと整理をさせていただきますおっしゃる通り、毎回毎回、一つのベースが変わったの評価も全部つけてなどボリューム感がかなりなりますので、そこは

	どうやって効率的にやっていくかということを考えた上で共通で見解させていただきます。
0:09:01	規制庁カミデですけど、よろしくお願いします。
0:09:04	やっぱを別紙のバッファーンですけど、
0:09:10	カーボンを製造するとね、出て来てるの積と、例えば凡例で紫気持ちがあってこれはSAですよ。BAF抜粋スズキの
0:09:26	最初に耐震のほうではそういうふうになってないということで、やっぱし作業の進捗がどうなってるとかよくわかんないんですけど、その耐震の別紙1についてはどういう施設で何が残っています。
0:09:45	日本原燃者でございます。ご指摘の提案のフォーマット後書きぶりも含めてですね最新の状態は、今週なさせていただいたか5-0001と同様に、あれが最新版になります。最初に議の
0:10:03	パターンでいき、最初にMOXもですね、今の耐震のやつでいきますと吹き出しの仕方は、最新のものと変わらず同じでございます。あと重大事故対処設備込んでるところの色を変えて明確にするという作業までは展開できてませんので、そういったところは、
0:10:22	追いついてない。まだ古いままということになります。それ以外のところは基本的には
0:10:29	再処理の場合は本当の
0:10:31	進化したバージョンの理事でないので、それ以外のところは元の状態でも耐震でも反映できている状態です。それMOXのほうも今回お出したのは最初に大間と合わせた5個ありますので、吹き出しの書き方等々は同じだと同じように重大事故の井戸のPとかいうのがまだ追いついてないという状況でございます。
0:10:56	はい、わかりました。
0:10:59	結構
0:11:01	再処理側もその順位第1項をお客様を書いているんですけど、それって、
0:11:09	をされるつもりなんかでもまずはほぼ一旦最初に紫ですってということでスマートな作業取ればイメージが掴みそういう感じです。
0:11:23	日本原燃西原でございます。共通部分でお話をさせていただいてる見解としまして、別紙1の基本設計方針についてはすべてのパッケージの形で露頭の比較をさせていただきます。そこはすべての上部共通でございます。
0:11:40	別紙の中で、これ今回ついてませんが、別紙の中で対象設備との関係で、基本設計方針コードを対象にするかというのを展開をさせていただいて、その丸になったところを引き抜くと第1回の申請対象の基本設計方針はわかると。

0:11:57	いう形で見解をしようと思っておりますございました。そういう意味で今回お出しをした耐震等そのあとに出ていたのか、外部火災とかですね、DCHとかPC温度だけになってますが、今後、火災を明日ヒアリングさせていただいた展開を踏まえて、
0:12:14	全条文に別紙 1 から 6 まで顎括弧までを展開してお話をしますので、その中で経営基本設計方針の全体像、あと第 1 回の対象範囲というのが明確になっていくという整理で進めさせていただきたいと思っております。
0:12:32	規制庁コンビニですね。
0:12:35	今のを見ますと、あと別紙 7 っていうのはどういう状態なんですって。
0:12:43	日本ギリシャでございます。別紙 7 につきましては今、まず前回のヒアリングで私もよくこうして明日のヒアリングでイメージをとということで、すいません、まだ完成してません。明日ヒアリングで画面共有できるように何とか、どういうイメージをつくらうと考えているのかというのをお示しできるようにということでやっておるところでございます。以上です。
0:13:06	はい、見ますと、
0:13:12	昨日もとりあえずは、
0:13:17	最初期のほうの別紙 1 をベースに判断し沖っぽますを
0:13:23	前に規制庁側で全体の話変わる言えどもどうするか
0:13:37	規制庁カミデです特になさそうなんであれします。
0:13:42	起振 0001-R3、
0:13:49	ほぼ含めて、
0:13:51	ちっますけど。
0:13:56	市で 11 ページもべく交通
0:14:01	の部分があるんですけど、この記載の作りっていうのがよくわからないという、
0:14:09	許可でも同じ整理だったんじゃないかと思うんですけど、何か違うんですって。
0:14:19	はい、日本原燃の菅原です。
0:14:22	こちらが普通ですね、田茂構築物の定義として、今明確化したということですので、ここに許可から変えたとかっていうことではございませんで、
0:14:37	発電炉のほうでもですね、講師の 7 ページですかね、7 ページの下から 3 パラグラフ目のところに、同様の記載もございましたので、こちらの辺りも踏まえて追記したというところがございます。
0:15:03	はい、えっもありますとそうすることに
0:15:09	11 ページん伝えが再処理特有のものも考えるように言って、

0:15:16	もう、その点を7ページに書くのかのページに記載を持ってくには、/Dayちよつとこの辺は共通も含めて体裁応答並べるかという話。
0:15:32	都度関連しているってことがわかるように、
0:15:36	とりあえず数量、健康知っています。
0:15:43	はい。日本原燃菅原です。はい。そうですね。現状その発電炉のほうの順番は変えずに並べている関係でちよつと聞きたいの位置がですね、同じページにはちよつと並べられなかったというところもございますけれども、こちらのページで書いているというところが高いのページ
0:16:03	いればわかるような記載をさせていただこうかと思います。
0:16:10	規制庁、上出です。
0:16:14	こういう。
0:16:16	同じような話で、芸
0:16:22	13ページ。
0:16:25	のどこですかね。
0:16:32	13ページ。
0:16:35	に記載してあるのはちよつと発電炉っていう権力の話、別クラスの施設で赤字で①⑤③、これは実際許可で書いた。
0:16:48	の中の記載がうちのほうにあるかな、対応しない。
0:16:53	同格思って本弁は四つを進める中で天災意識として、整理するところパック思いますので。海進でもこういうのが幾つかあるよということで、まず知っただけです。
0:17:14	日本原燃菊地です。了解いたしました。
0:17:26	はい、室長関係です。次22ページですけど。
0:17:35	うん。
0:17:38	(イ)の建物構築物、中段ぐらい。
0:17:43	赤字で、
0:17:45	取り消し線がついているところで、
0:17:50	兼六そのものを変えていて、わざわざ削って作るのを、この辺の記載を
0:18:00	なぜ削ったと把説明いただけますか。
0:18:07	はい。2億円の外側です。
0:18:10	こちらの記載につきましては、当発電所のほうの記載も踏まえまして、こちらの経営記載の内容としましては本文許可のですね、本文の期待に合わせて記載を見直しております。
0:18:32	結果はそうだとは思っていて、スペックを
0:18:36	申請をファイルに本文の展開として専属の各

0:18:44	ね。
0:18:46	一番
0:18:48	結果として本部の発電文書です。うちで言えば、その辺をなぜかと考え、何かこうあった事を進めていただきたいんです。
0:19:05	原因は電源ですか我々数、許可のときの考えから得意かかったというかですねこちらの標準あのセンターにおっ係数のこちら説明になっておるんですけども、
0:19:21	標準せん断の件数の内訳としましてはですね、こちらの時低地震地域係数経営上の部分が
0:19:36	厳密にはその内数に入らない。項目もございましたので、その部分の記載の適正化も併せてこちらのほうがより正確に欠けているんじゃないかという考えて記載のほうを見直しております。
0:20:01	をつけて長官月末そういう子であればこっちのほうは奥様書き方としてふさわしいかということをちゃんとゆらうします。
0:20:16	結果だけ、こう一緒ですマツオカでそういうところ含めての施設します。
0:20:26	はい、日本原燃菅原です。はい。引き出しのところにですね、そういった説明も含めて、
0:20:33	記載させていただきたいと思います。
0:20:37	規制庁カミデです。ただ、あくまでも許可を添付というところで、ちゃんと関連性が説明できるという、こっちの方だし、7時より適正っていう説明に進んでいち
0:20:56	はい。余計そがれるですね。そうしました。
0:21:03	規制庁神戸です。あと次 23 ページを
0:21:10	発言のパーのところに振っ出しがあって、
0:21:15	(エ)の記載で交番されていってもらう体裁の話なんですけど。
0:21:22	おんなじもの、黄色マーカーで
0:21:27	オオオカんされるっていうのは、おつけに出しを作るっていうので、全体を
0:21:36	体裁書き方として統一しているということです。
0:21:42	へっ等は日本原燃の村田でございます。補正というのはちょっと全体の統一っていうところをちょっと取れてなかったものかもしれないんですけども、ちょっとここはとりあえずこの動タカハシ土木構造物っていうところで、当社の本文のところに置かれてないというところで今旬にしたんですけども、ちょっと先ほどいろいろもったのところとかも御指摘いただいたところも、

0:22:02	思いますので、この最新の社内ルールに基づいて、ちょっとこの辺りの記載は適正化図りたてっ記載っていうか着色の仕方とかはちょっと適正化図りたいと思います。
0:22:14	右上にイシハラでございます。一応言い訳をする仮称させていただいて、考え方は、共通で、当然ながら出してます。
0:22:26	発電所内改定の内容基本方針設計方針として本文に書く内容等自分たちが基本設計方針内容を比較して、ましようが違ふとかいうのは大分としてトータルの内容のレベルのものが書いてある場合は、
0:22:41	マーキングをして終わりということなんですが、今回のこのケースのように、もともと設備区分が書き方が違って治水の理由なものお互いに設備構成が違ふとですね、どうしても
0:22:58	79億で出すときになかなかしづらかったところもあるので、
0:23:03	人によって変わるパターンでちょっとこれ共通的になるようにもちょっと考え方を整理したいと思います。私がやると多分マーキングって終わりだと思ってますけどそれ多分人によって変わってしまう可能性があるんで、そこを教室凸できるようにと考え方整理したいと思います。
0:23:21	はい、規制庁紙ベース制限を考慮してまいります。
0:23:26	すげえケースっての民衆バッチページ。
0:23:35	で、系統、ここが発電炉の部分を聞いた趣旨で
0:23:43	この内容は、
0:23:45	添付に書いてあるんですという説明だけで
0:23:50	なぜそれで良いと考えるか。
0:23:53	基本設計方針に再処理として展開すべきでない考え方は全くよくわかんないんですけど。
0:24:03	お前もすっきりと説明してください。
0:24:09	はい。日本原燃の菅原です。はい、28 ページの下のほうの部分につきましては、
0:24:18	ここもちょっと展開の仕方がちょっと迷ったんですけども、目線の隻公認の前段階としてそのもののほうも、その許可のほうでこちらの記載がすでにされておりまして、許可の規定にて、そもそも、
0:24:38	もうのほうも書いているというところが弊社の方とは違いがあるということがわかりましたので等につきましては弊社のほうの許可のを記載の展開の仕方に合わせて
0:24:56	設工認のほうに展開していないという本文のほうには展開していないという整理にしております。

0:25:07	つて長カミデです。
0:25:11	そういったまず理由かを今後議論してもらうじゃ手続き的な話で、
0:25:20	ちょっと書いてもらえればいいんですけど。
0:25:23	材料定数とバランスシートやっぱ
0:25:29	なっちで、
0:25:32	どう。
0:25:33	それぐらいはこの式があったんじゃないかと思います。
0:25:39	実際の
0:25:41	要するに横搬送爪
0:25:47	日本原燃の菅原です。はい。こちらの部分の記載につきましては同様の記載が機能強化のほうには期待がなかったということでございます。
0:26:17	規制庁感じです。
0:26:20	DICを交えまして、私のほうで、
0:26:24	どう今後そのものパイプなくても、ここを出てたIP言うってということもあるかと思って。
0:26:35	あるケース 2%。
0:26:37	の刊行された方とも話をしながら作業を進めていただいているんです。
0:26:46	日本原電の菅原です。はい、国会可能設工認の規定更新を作成するやっ まして許可の展開も多分にございますので、許可のときの審査を対応したものと も、その当時の考え方などを
0:27:04	聞きながらですね、やってはおります。
0:27:07	先ほどカミデさんもおっしゃってましたけれどもこれ部分率は、その考えも含ま れていてとかっていうところでもある可能性がございますので、ちょっとそ ういったところはもう少し確認させていただきたいと思います。
0:27:27	規制庁カミデです。ちょっとそういった視点に立って、
0:27:33	最初期の
0:27:35	特に 1. で重大事故物販系は、
0:27:43	設計基準の耐震の設定だけの記載になったりして関係があったと見ただけで わかんなかったんですが、ちょっとちっ。
0:27:54	受けた。
0:27:57	続きですけど。
0:28:04	47 ページ。
0:28:11	うん。
0:28:13	この辺もあれですね吹き出し関係ですけども、
0:28:19	ね。

0:28:20	まず一番上の土砂わかりやすいんですけどもこういった形で
0:28:25	なぜ、
0:28:26	添付でいいのかとかねえみたいな話はちょっと
0:28:32	資料。
0:28:33	そう。
0:28:34	その取り出しの法案も先ほどと一緒に整理を行った。
0:28:39	すみません。
0:28:50	。
0:28:52	よろしいですか。
0:28:53	はい、日本原燃の菅原です。はい。47 ページにつきましても、はい、同様の整理をしていただきます。
0:29:05	規制庁関係ですと 54 ページ。
0:29:11	なのですが、
0:29:18	一番下のSAの波及影響を
0:29:24	NIPPO発電の所バックがんなっていて、
0:29:31	いえ、さらに
0:29:33	基本的に確認の視点っていうのは、その上に書いてあるもの勤務すべくをもって、
0:29:41	もうその方にあるっていうことは見憩室でどう設定をどういう考えでこう書いています。
0:29:58	少々お待ちください。
0:30:15	日本原燃菊地でございます。
0:30:17	もう今保守部門いただいてたところっていうのが、
0:30:23	重大事故波及影響に対して、今、時RVの文章そのままを載せてるんですけども、これが等設計基準
0:30:32	9 的影響に対しての観点と同じように実施するっていうところが読みにくいという指摘れよろしかったでしょうか。
0:30:45	みにくいということを読めないんじゃない。
0:30:50	日本原燃菊地です。
0:30:52	匹敵理解しましたので、設計基準に
0:30:56	えっとですね、設計基準を踏襲して実施するっていうのがわかるような記載とします。
0:31:08	ちょっと記載を設置という言葉
0:31:12	なんかこう
0:31:13	運営続けて 55 ページの

0:31:19	cポツなんですけど。
0:31:25	おそらくこれ、
0:31:26	また、この例は会合でも話を聞く場になっていけないとこ。
0:31:32	うん。
0:31:33	手法建屋呈してる言葉
0:31:38	適切なNOVAK
0:31:40	施設の以降ですね。
0:31:53	日本に通してございます。こちらのほうは少し発電所さんのほうを参考にさせていただいたところを例えばして提供的に1次系例書いてあるのが建家の耐震性の計算の前提条件になるっていったところで発電所かもそうした耐震性能を確保するためっていったところで、
0:32:13	フジノまで行きますと、原子炉建屋っていったところでの建屋っていったところがありましたので、ですので、当社としてもその建屋の耐震性の前提条件とといったところとも建屋の耐震性を確保するためっていうところの手法ではないかもしれませんが、位置付けのそういうような形のほうで、
0:32:33	記載の方さしていただいたっていうところが、現状のところになってございます。
0:32:41	規制庁間でCクラスの建屋とか
0:32:46	病院にファイル
0:32:48	それも本番ますというか、
0:32:51	含めまして、
0:32:54	ほかのところは、耐震重要設備、海進プラスちょっと困って徹底適切に書くのであればそういう
0:33:03	まずないかな。
0:33:05	一番
0:33:06	においてどうしようかなとカミデさんの御趣旨理解いたしました建家ですと、講義的になりすぎるといような方がお話かというふうに思いますので、その部分に関してはその地下水排水設備として今回対応するものといったところございますので、
0:33:23	そちらの方が読めるような形の所データっていうのちょっと設定条件っていったところで明確にちょっと記載させていただくような形で対応させていただきます。ありがとうございます。
0:33:38	規制強化です。
0:33:40	降水ポツの最後のほうの基準地震動による地震力に対して機能維持が可能な発電機、

0:33:49	ちょっと発言排水設備の
0:33:52	補足説明見てるか引っかけか、
0:33:56	この言葉を今本文の耐震化のほうも、
0:34:02	ということなんですって、どう
0:34:06	他の条文において個別当然向上するんですが、例えば固形されるっていうこと とです。
0:34:27	日本見通しございます痛切にちょっとこのあたり、まだもしこの地下水位低下 設備の設備の体系だったところといったところがまだ壁に整理しきれてないと ころもございますので少しこの部分の1人としては少し今発電所さんの記載に なっちゃって記載しているところがございましたので、
0:34:47	ちょっと部分
0:34:51	この繋がりとといったところに関してはちょっと社内でしかちょっと調整した上で、 どういうふうにするのがいいのかといったところのちょっと保険、検討した上で 記載のほうについては再度見直しの方さしていただきたいというふうに思いま す。
0:35:08	はい、そう影響カミデです。
0:35:10	この点はかなり前から
0:35:15	話をしているにもかかわらずなかなか整備が進まない。
0:35:21	配信だけの塚浜Cじゃっていろんなとこ特性変わる。
0:35:26	で、その辺は、
0:35:28	排風に解決審議考えを
0:35:33	本件つきます残ってしまって、
0:35:40	あと、電子加速器スポーツについて、ネットを許可でね、やっぱの温度連続に 入って内の
0:35:52	さっき言ったようなものなんですっての中っていうのは、
0:35:59	その周辺の地盤を適切に評価するみたいな形でパラ2番目は変えますけど、 その枠の中の話なんだよっていうのがあって、そのあたりもう少しやっぱり等 行ってたかって言うたら終わってるんですすすします。
0:36:18	はい、日本原燃菅原です。はい、許可のオオオカの表現のところ書かれて いるところも含めて整理をさせていただきます。
0:36:33	はい。よろしくお願いします。
0:36:36	ねえ。
0:36:38	募集を8ページ。
0:36:45	ねえなんですけど、
0:36:48	地震力の評価本文について、土が上回ってないんですけど。

0:36:56	それ自体は自信をつける位置ということです。着ける点けて遅く形ですけど、発電炉のほうを行ったときに、日量文系表は本文事項として、やっぱり
0:37:15	もう最初に言われます。それは添付2を作っていくということが増えてそのあたりをどういうふうに考えてスズキ。
0:37:24	立地なんていうか、きちっと
0:37:42	日本原燃菊地です。まず地震力の表をつけたのはエリアBの方でセット
0:37:50	行っておりましたのでそれをそのまま傍聴させてるっていうところです。
0:37:56	もう一つ重要度分類の表について、添付のほうで展開したっていうところが、今もう
0:38:05	重要度分類のほうではウォータな方針部分というところで、設備このところをぐっていうふうに関今ところは考えて添付のほうで重要度分類町というところを、
0:38:22	つけさせていただくという構成にしておりました。
0:38:29	定検です
0:38:34	そうすると地震力にパスもあるんですね、このポンプ、
0:38:40	もちろん、
0:38:44	するのはちゃんと入れと思いますけど本文事項だから、
0:38:51	それとも研究だからという、
0:38:53	何かというふうに入ってスズキを全部
0:38:56	設工認の本文中効果なんですか。
0:39:05	日本原燃規制す。
0:39:07	こちらの表、
0:39:14	少々お待ちください。
0:39:22	行目ですけど、ちょっと確認いたします。少々お待ちください。
0:39:34	日本原燃の菊地です。
0:39:37	地震力の表等級の分類法を主に添付書類の項っていうところで、そこを添付のものだからと言ってんびんにかけない重要な差別化二番長いので、
0:39:54	文献付けてる表について、今の基本設計方針のほうに記載するしないっていうところの
0:40:01	名前をきちんと整備した上で載せるべき。
0:40:05	／載せるというような形で、
0:40:09	また再整理を作っていただきたいと思います。
0:40:13	日本原燃石原でございます。
0:40:16	本文に書く数字に関しては、共通の中で展開している考え方に照らしてどうかはちょっと

0:40:25	当課の燃えてジャッジをしたいと思います。今までの整理学からいきますとこれはポンプには入らないと思いますのでそこも含めて整理をさせていただきたいと思います。
0:40:39	規制庁カミデですとかありましたので整理する際ねあの発言の場合に、文章の日本を乗っけて、最初にも載っているぱんになってないんであれば、撒き出し厚パットのちゃっつできる付けし、
0:41:01	日本原燃Excess承知いたしました。
0:41:07	規制庁カミデですね、
0:41:10	ゆ処分のほうの別紙金融パンパースは私募
0:41:17	以上なんですけど。
0:41:22	その方、
0:41:24	いえ、いえ、コストのほうをまだちゃんとお見えになっつぱばか最初にどう違って、
0:41:34	というような話、あ、すみません、／m、
0:41:41	ボックスなんで、地震での 002 のアールシー
0:41:47	いえ。
0:41:48	なんですけど。
0:41:50	この 8 ページ目で最初でも確認しますので、ポツで、
0:41:55	今後構築の
0:41:59	いやとこ構築物やっばそうでしょ。
0:42:03	もう
0:42:07	カミデしても、今のMOXに農業をボックスに置く場合重要 5 億ってないですね。
0:42:16	今確認しようと思ったんですが、
0:42:19	産地MOXでは屋外重要でないからこれで
0:42:24	正しいということです。
0:42:29	日本原燃の伊藤です。はい。その通りでございます。
0:42:37	規制庁間ベースの場合、
0:42:41	今度最初に記載おかしくなっ
0:42:44	ね、屋外重要土木、
0:42:47	限定した時の
0:42:49	うん。
0:42:52	／おかしくなっちゃう。
0:42:56	その辺、
0:42:58	どうですな場合、

0:43:01	再処理だと11ページ。
0:43:03	嘘だと8ページです。
0:43:14	日本原燃の村田でございます。ドナー取り扱いについては耐震建物20の中で、伊藤再処理の道道たとうMOXの部分は今日予定ところで、ここで一応前回お声10土木構造物等という形で整理をしておりますとちょっと今の複数のこの0。
0:43:33	お尻の部分でちょっと等が取れてないところもあったと思うのでちょっとそこは再度MOXが再処理場でちょっと再確認を行って記載の適正化を図りたいと思います。
0:43:47	はい、ステップカミデです。
0:43:50	まずもう薄として、
0:43:54	最初に越して、
0:43:56	次の報告が強い。
0:43:58	主体設計方針が変わった最初のやっぱ給気にして、
0:44:04	それはどこまでその言わなきゃいけないのか、漂流オオオかつBクラス。
0:44:10	整理をいただければと思います。
0:44:21	規制庁確立後、すいません、質問の方は、
0:44:28	まだちゃんと見えていなくて再処理のほうも、資料が出てきたのですので事細かに、
0:44:36	見て伝えたわけではなくて、今後も沢山いろいろあると思って認識していくという認識を
0:44:45	その場でほぼ再処理側は結構違うんですよみたいな話があります。
0:44:54	日本原燃石原でございます。
0:44:58	良い意味じゃなくて同じですので、直しますと、ここはあい。
0:45:04	はい、わかりました。よろしく願います。とりあえず別紙1につきましては、私は一番です。
0:45:18	はい。その他別紙地域関係は規制庁がございませうでしょうか。
0:45:30	よろしいでしょうか。
0:45:33	それでは、別紙4、
0:45:37	整理でしょうか。こちらのほうも確認に入っていければと思います。
0:45:42	それでは最初は別紙4-3と機電03を併せて確認するという形でよろしいでしょうか。
0:45:53	はい、日本原燃様です。そのようなやり方でやらせていただければと考えてございます通りました。
0:46:00	では別紙4-3と聞いてん03について確認進めていきますが、ええと。

0:46:08	日本原燃の方から何か最初に説明する内容がございましたらお願いいたします。
0:46:15	はい、日本原燃さんはですね、少しだけ補足させてくださいというところで、この別紙の4-3というところで、もともと1月に申請してからですね、全体像というところで、まずこの波及影響的影響の対象設備となるもの。
0:46:30	被害者ですね、については載せてなかったっていうところになってますんでそこについて1月の時点で全部載せなさいよて第2回以降についても載せなさいということで今回すべて載せましたということになってございます。それに対して、記念耐震03というところで、
0:46:45	この波及影響の設備というのが四つの観点でどういう観点で、被害者加害者になるんだっていう話を展開していくっていうことで、補足説明資料を用意すると。それに対して5月のヒアリングという中で、冷却塔に対しては第1回の範囲の中で結果まで示すんでしょっていうところなんで。
0:47:03	そこについてはご指摘の通りなどで第1回申請範囲っていうところについては結果まで補足説明資料の中で示してるっていうことになっております。第2回以降というところについては今後示していくっていうところで、そういうような、そのような構成でつくってるってところが資料構成になっております。
0:47:20	1点ですねちょっとお詫びというか、先に言っとかなきゃいけないんですね、別紙の4-3っていうところの160ページ164ページ185ページですね。
0:47:33	ちょっと代表で164ページの6、160ページのところで話させてください。
0:47:39	ちょっとこれ、我々がちょっとミスですね、水って言ってますのがその補足説明資料の中で、今までいろいろ補足説明資料を出してきたんですけども、次回で評価結果を示しますよっていうところを入れたりするのが補足説明資料っていうやり方になってございまして、
0:47:55	基本方針については、範囲を示すっていうところになっております。先ほど申しました3ページにつきましては、すんと160ページの下のところですね。
0:48:05	下から4行目ぐらいのところでおお降のところに補足説明資料で書くようなことを、備考欄に書くようなことっていうことをちょっと書いてしまったというのがちょっと間違ってますので、後で修正します評価結果をどこで示す工事で示すってようなことを基本方針を記載するというのが間違ってますので、このようなちょっと訂正しますってところを補足させてください。以上です。
0:48:32	規制庁タケダです。ありがとうございます。
0:48:35	それでは別紙4-3につきまして、規制庁側から確認事項ありましたらお願いいたします。
0:48:45	規制庁カミデです。はい。まず4-3の販売してある。

0:48:51	前動く絵を
0:48:53	もうそのレジ申請ボツボツもあり、
0:49:02	私が見ている資料は全部で 379 事項。
0:49:08	資料ですけど。
0:49:14	192 ページをまた基本方針マッサージもいたんですが、これって何か意図はわかるんです。
0:49:25	日本原燃の伊藤です。これ大変申し訳ないんですけども、192 ページ以降、最終ページまでと同じものが載ってます。5 ページから 112 ページになります。
0:49:38	ちょっとミスがありますと同じものを二つ載せております。
0:49:42	Mileとして 192 ページまで見ていただければと思います。すいません、申し訳ございません。
0:49:51	わかりました。
0:49:53	あと 4-3 におき出すもんすべきものです。
0:50:00	まずフォーマットが 3 段表 4 代表で違うんですけど、再処理とMOXで、その辺はどうなってますか。
0:50:13	弓削西原でございます。もともと考え方訪問は再処理のが正解です。重くするトガシした時にですね、余りにはピンクの申請した小委から変わり過ぎていて、本来であれば、変わったところは赤字で示すんですが、
0:50:29	音声分かかっているとか大きく項目が入れ替わっているとかっていうのがあったので、赤字で示すのがとても大変なので、そういう意味で真ん中に、12 月 24 日の申請の書類を挟みました申請者処理自体を変えてるにもかかわらず変わったところがお示しが十分できないのはツガネに
0:50:47	つらいところがありましたので、MOXのパターンすいません急遽そういう形をとらせていただきましたが、本来であればこの二つで比較をするというのがフォーマットとしてやるべき姿ですすいませんからたところをお示しするということがうまくできなかったの、3 段にさせていただきます。以上です。
0:51:10	ステイ超過確率を割りますと、
0:51:14	何かあれですもんね。
0:51:17	それもモリノによるっていう感じはして、
0:51:22	いう影響の話を
0:51:26	最初にどんな十分前後してそうだなと思いますけれど、その電話をします。基本は最初 2 号、大間吐出どうしようもないものだけ読んだんですっていう床 9 時ですけども、MOX一通りポイントにします。

0:51:44	M2 社でございます。今回のケースは、すいません私にとっては想定外です。ここまで大きく構成が変わるものは基本的にはないと思ってましたので、時も受け気には再処理が出してるような 3 段表のベースでいきたいと思ってます。
0:52:00	亀井さんおっしゃった通り、明らかにこれはもう三つ来経つの比較ではもう示し切れなかった場合だけ、申請書の申請した形のを真ん中に挟む形をとらせていただきたいと今回以外の上部基本的にはそれがないというのが美術だと思ってますので、
0:52:20	そういう形でさせていただきたいと思ってます。
0:52:25	規制庁カミデさんの間伐をしますので、ぜひそちらのほうがいいですし、
0:52:37	それで、
0:52:41	資料 4-3。
0:52:49	まず最初に審査会合 001。
0:52:55	Aのほうから、それを切ってますと、
0:53:02	まず 150 ページなんですわね。
0:53:10	これ中身質問なんですけども、プラントゆかり情報を必要旅行スパイプットで最初というところを上によって軍隊に出てきたものって何かあるんでしたっけ。
0:53:27	日本原燃の菊地です。こちら直説明資料のほうで詳細を記載させていただいておりますけども、ここプラントの情報収集しました結果としては追加になる検討事項っていうのは、
0:53:41	ございませんでした。以上です。
0:53:50	どうぞ。わかりました。
0:53:57	そうですか。これを最初によかったんですけども、申請範囲でどうかおぼ立派っていうのは、
0:54:05	もうわからなくて、第 1 杯でどこまで説明して、
0:54:12	へえ。
0:54:13	第 2 回以降は貫通です結構分けを最小着火の説明がありましたけど、ちょっともう一度を整理し説明いただきます。
0:54:36	日本原燃西原でございます。この別紙シリーズ、1 から 5 まであります。別紙 1 は業績教えてる対応という話をしました。それ以降は分割申請での基本設計方針添付書類をどういう展開で同様対象に示していくかというのを、
0:54:54	別紙 2、別紙 3 例展開をさせていただくことを考えてます。別紙診療基本設計方針を基軸にしてそれに対して、基本設計方針がどれが第 1 回の解消になるのか、阿多添付書類としてはどういう展開をに 1 階、二階 3 か 4 回
0:55:13	満足すれば委員会が最初に 3 回ですので、その分割申請の中で展開をしていくか、例えば具体の添付書類の中身からの展開事項は別紙 3 の中で何を

	変更するののかということの見える化をしていきたいというふうに考えてございます。
0:55:31	それで今、カミデさんのご質問確定し2と3をお示しすることによってそれが明確になるというふうに考えてございます。
0:55:41	規制庁カミデです。具体案を修正すると156ページとかですけど、閉等、
0:55:52	例えば、
0:55:53	ほかに実際に経理管理建屋やっぱというのを選定して、
0:56:02	いいんですけど、これも第1回なんですけど、そもそも今の別紙4に書いて会うて第1回申請範囲のイメージとかお時間を埋めていくのか。
0:56:16	もう
0:56:17	どっちかっていうのも確認な変動があつてです。
0:56:21	4イシハラでございます。今私が言うことがそうなっていることとか、突起が確認をしなきゃいけないところでありますけど、指示を出しているのは、第1回に対象範囲だけを、今回の別紙4では展開をするということで、
0:56:36	それは別紙、どういった第1回の範囲がわかるのかということに対しては先ほどの別紙23の展開をすることによって第1回の添付書類の構成を示してそのことに対する見解としてどういう文章書くのかというのが、第1回の範囲としてメッシュ出てくると。
0:56:54	従って次回以降に示すべきものについては次回以降に示すということで、どこまで記載するかは、基本的な考え方として設計方針を示しておく必要があると思うのは、補足の見解と同じように、第1回の範囲で示し詳細は次回示すというパターンもありますし、
0:57:13	大きな項目全体はこれは次回に示すというパターンも当然あります。それは別紙3の中で展開をすることにしてましたので、今の別紙4の状態ではそこがうまくできてないと思ってます。それは今後取水する別紙二、三、
0:57:29	あわせて、お示しをしないと確かにそこが十分じゃない可能性はあります。
0:57:38	規制庁カミデです。こんぱつと行っちゃうと、作成担当の方のことにしますっていう、そのイメージで、このページ資料の薩摩海進先般移って閉会計。
0:57:55	書いているということでよろしいですか。
0:58:01	日本原燃サガワです。ちょっとこれ等建物がもう切れがもうなんですけども、ちょっと我々のヒアリングが始まったのはかなり早くて1月時点ですすね、その時点で一度今日の方針を出しましたっていうところで、それに対しまして今度ご指摘いただきました。
0:58:17	コメントとしましては、同第2回申請範囲も含めて、波及影響の対象範囲は載せなさいよっていうことも御指摘をもらったのが耐震側っていうことになってご

	ございますので、後で耐震側としましては、第1回で載せるべきだっていう考えて、この資料を作成してましたってところになっております。以上です。
0:58:41	もう一つ補足します。対象範囲を乗せた上で、その例えば評価なり妥当性なりについては、第2回移行で結果が間違っていないってことを示すっていうことでし。
0:58:54	対応するということ考えていたってところが建物が議連側の考え方になってございます。
0:59:03	規制庁ベースの
0:59:07	今の話を、一方、
0:59:11	そうですねが
0:59:13	いえ、交通シリーズみたいな形で話をして、
0:59:19	体系的に申請範囲をちゃんと確定させてみましょうという話で進めてきて自分たっていう、一方で、
0:59:31	1月2月の
0:59:34	いやマンニングの経緯であればすると関係の失格寿都メールに聞こえるんですけど、ちょっと
0:59:47	日本原燃さんはですね今のカミデさんの御指摘とうちのイシハラの話を聞いていきますと、もう状況の変化ってところでこのあと話するような配管のほうも同じような対応になってございますのでそこにつきましては、共通で書かれてることっていうことで、日本原燃として足並みをそろえてやっていくのが正しいということ考えてございます。以上です。
1:00:10	これはもう設計コンビニです。
1:00:13	もうウノで
1:00:17	いう影響の話を今日、
1:00:22	確認をしたいというお話ですとか、どう
1:00:26	その申請梁悪影響に対してたいっぱいまで、
1:00:31	シミズの
1:00:33	水道申請書等表すのかというところをちょっと整理をいただいて、
1:00:40	見てまたお話を聞かないと
1:00:44	いけないのかなという
1:00:46	その価格なので、まずは
1:00:49	整理をお願いします。
1:00:52	はい、日本原燃サガワです。今のカミデさんの御指摘に対しまして大会範囲というところであれば、今の補足説明資料にステップしてございますというところ

	なので、その第2回以降の範囲と第1回の範囲っていうのを識別した上で資料を再整理した上で再提出させてください。以上です。
1:01:13	規制庁カミデです。
1:01:19	第1回ファインとっていいのかという話でもなくて結構絶対に音波後
1:01:27	ユニなんていうのは設備リストっていうのも出されてその位置付けによっても、小松。
1:01:38	まだ一杯と小松。
1:01:41	クドウ詐欺パネルを持って是全般にわたってちょっとで、
1:01:48	統一的な考え方ついただきます。
1:01:52	いうギリシャでございます。統一的な考えを展開を整理をした上で展開をさせていただきたいと思います。基本的には先ほどの話で審議を作るときの方針は基本設計方針に対してどこ入りするか、方針として、今回対象第1回対象っていうのは、
1:02:12	全体を押しなべて基本方針になるようなものは全部書くということになりますとその展開としては、CAPE処理以外にも当然受け側が出てきますので、そういう意味ではそれぞれの設計方針として書くべき基本的なルールは初回の申請であると。
1:02:29	それを語るときに、やはり対象物ある程度下書いた上で、その更新が書か書かないとして何を言っているかよくわかんないって飛びますので、そういうものは対象物明らかにした上で書くと、それは焙焼都会だからといってそれから今回の申請対象かといったその考え方を示すのに必要なパーツとして、
1:02:48	これは集めるなので申請会場は当然、それとその方の申請っていうのは当然こう時間やったとしても、基本的な考え方として今回の申請の中で展開をさせていただくというような案の中でこれを書いているかっていうところの考え方がちゃんとわかるように展開をしたいと思います。
1:03:10	逝去すぐ執行します。
1:03:15	今後、
1:03:21	もうみんながどこまでかやっぱ問題。うん。
1:03:26	棄却しちゃうんですけど、163ページの確定。
1:03:31	あんまり細かいことで、
1:03:39	一方で、もう有珠の地震0002の
1:03:46	65ページ。
1:03:49	だと等、
1:03:51	接続部の観点は、
1:03:58	今回申請する施設はない。

1:04:02	C、これは、
1:04:04	並びがとれてない。
1:04:07	それでもSBOCもう無数はそもそもそう御心配を次回支援システムの接続部 観点は、
1:04:14	ないということです。
1:04:23	日本原燃の伊藤です。
1:04:25	どうも。
1:04:27	数に関しましては今回の申請だけでなく、次回の申請でも、
1:04:33	接続の観点で性
1:04:36	受けて計画を見るといったものはないというふうに考えております。
1:04:44	規制庁カミデですもありますそういう意味だと最終日再生一緒に工事期間も含 めた波及的経費の相手はとりあえずかっていう方針で今、別紙4は作ってい るんだっていうのをMOXIにはそもそもそういうものはですね。
1:05:02	待ちますか。
1:05:04	／いウノの種をページの今回申請する施設については、琉球検定が
1:05:13	わからんで、
1:05:16	もう薄全員切に申請基準で地震動変わったって、
1:05:23	今回申請ファイルじゃないみたいなことはなくて、MOX施設については、こうい うものはありませんよとかくりになるのかなと思うんですけど、何か限定した 人ってあるんです。
1:05:38	日本原燃の伊藤です。
1:05:41	ですね、ちょっとお受けしたいと、特に限定したわけでは7%の方。
1:05:47	20k
1:05:49	当初申請のものをそのまま書いたといったことで、
1:05:53	すみませんちょっと限定したという意味合いではないんですね、ちょっと記載の ほうは見直しをかけたいと思います。
1:06:02	規制庁カミデです。
1:06:04	なんかこれ言うと問題が多分耐震だけじゃなくて、今般のどこにも移送な形な ので、今すぐ全部寿都プラマイ地史をまだいいですし、受けてもらえばいいん じゃないかなと思います。
1:06:26	日本原燃西原でございますが、このサトウ先ほどの展開を含めて全体共通で も整理しないと駄目ですので、整理をさせていただきたいと思います。
1:06:42	はい。執行部調査だと規制庁カミデです。290 ページ
1:06:53	ネットを、

1:06:55	今まで主に法事回位などに選定しているっていうものをですね、どうしています。
1:07:04	もう
1:07:06	この 210 ページは、タイプ申請範囲ということで明確化をばて計画を持つ設計対象がネットだけだと。
1:07:17	いうふうな形のつけを
1:07:21	分析建屋です。それについて、第 1 回で何を説明するかということはステージ 1、
1:07:36	すいませんちょっと前面のほう構想が流れたそれ少々お待ちください。
1:07:54	日本原燃の相馬です。今ほどの御指摘は、今回の申請対象であるこの冷却等に関わる下位クラス施設として、ほかに回る分析建屋というのが出ているんですけれども、これもその示し方。
1:08:14	についてのご質問っていうことでよろしかったでしょうか。
1:08:21	はい。
1:08:23	そちらの成立性はAとDが、
1:08:28	Sクラスの耐震性を有してさらに波及的影響も受けないよう設計になっていくから、
1:08:40	認可。
1:08:41	されるものによって 1 クボタに持って低下傾向は波及影響受けませんよということをやったいっぱい出てどうやって説明します。
1:08:57	2 億でどうしようかなと。基本的に以前こちらのほうの説明した際においては、その第 1 回目に必ずしも評価までつける必要性がないといったところがございまして、基本的には波及的影響を与えないといったところ方針といったところを、
1:09:14	電気しますと、その対象としての冷却塔でありますとその今の御ネットもおられますし分析建屋があるって言ったところを、そこまでは明記させていただいてその分析建屋自体の耐震評価といったところはその講習会の中で、第 2 回目以降の中で示していくっていったところで、基本的に前回、
1:09:34	さしていただいているというふうに認識してございます。
1:09:39	規制庁カミデです。分析建屋の評価は当失敗だっていう話を三つを別途第 1 回で冷却効果有益でないというのは
1:09:52	今も別紙 4 に別紙でもってます銅のところの記載で担保してますかということをしております。
1:10:11	少々お待ちください。
1:10:20	規制庁間です。

1:10:22	今回ってないんじゃないかなと思っていて、KネットMOXのほうですね、140002の74ページを見てもらえれば、私も一致している言葉、
1:10:39	とりあえず伝わるんじゃないかな、穀物クドウ再処理の方々は、こういうところもまだ見てないんですか。
1:10:52	上下2社でございます。すいません、これを変えたのが出す日として、最初に今井って書いてきてません。
1:11:02	そのSI単位のちょっと続いて補足しますとこれが税務以前ヒアリングでカミデさんとお話をして波及的影響があるの対象物に対してこう次回申請だというだけではなくて、
1:11:19	今回の申請の中で何を約束すれば波及的影響がないような設計になるのかという担保としての条件をある程度書かないとこう次回ベース後見てくださいてはないんじゃないかということのお話をさせていただきました。
1:11:34	こちらで考えた答えが今の記載になります。ある程度設計の形を会計本来出所がサトウ当該申請の時か首金額と思いますけど、こういう設計をするから波及的影響がないんだということの立証としての条件としてこれを出すと。
1:11:50	いうことが必要なんじゃないかということで書かさせていただいたというものでございます。
1:11:57	うん。
1:11:59	規制庁カミデです。中身の負債の善し悪しは別として、イメージとしてはこういう形で何らか大ばりで、ベースとして
1:12:12	市道の開示、
1:12:14	もう別説明される設計をある程度カンパニーは、
1:12:18	こういう枠でやります。
1:12:20	ここが記載されて最終的にはもう
1:12:26	その辺よく確認して整理してください。
1:12:33	はい、日本原燃の菅原です。はい、再処理側のほうにつきましても、第1回でアップする事項をちょっと整理して記載するように検討いたします。
1:12:53	はい、垂直ですし、お願いします。
1:12:57	あと、CAQ中9ページ、
1:13:03	一方、細かいですけども、実用のアポプラントワークダウン引っ張り、
1:13:11	最終では、現場操作、
1:13:15	いえ、
1:13:17	1項後段の説明が
1:13:20	午後からのでね。
1:13:23	今回、単純に用語の違いっていうのは、

1:13:27	であればそういう説明でいいと思うんですけど、活発なやつが行楽書いてあってちょっとこの辺の事実関係を地です。
1:13:37	日本原燃気象出すに今記載している理由に日系も意図としては特になくて、今患者様がおっしゃったように業務を用いている業務が違いますと、
1:13:50	いうところの差分の理由になります。
1:13:57	そういうとであれば備考でパックンであれば、単純なものの違いで実施している内容はこれこれこういうことで、同じくってわかるようにしてもらえればと思います。
1:14:16	日本原燃の菊地でございますと、許可の補足説明資料の時からも用語でお出ししてましたので、またこの
1:14:25	はい。
1:14:26	もう使った上でやってる内容は変わらないっていうような説明の内容を記載いたします。
1:14:37	他の申請許可部分です。
1:14:40	すみません。
1:14:42	ちょっと聞き漏らしたのかもしれないんですけど、この別表とか、またバッチとかの波線の仮設定これどういう意味です。
1:14:54	42社でございます波線が
1:14:58	申請したもから変更する箇所を示す的に南線を使ってます。
1:15:03	うん。
1:15:16	規制庁紙ベースで追加が8000円追加側を実行する、遠方は南西赤字なんですか。
1:15:28	日本原燃石原です。
1:15:31	おそらくですけど違いを示したくて下線を引くんですけどそこが2000とかぶるとどっちを優先するかで河川になっているだけで、その違いを示すために赤字にしているんだというふうに理解をしています。日本や赤字波線が変更箇所になります。
1:15:55	規制庁、伴です。
1:15:58	そうすぐを
1:16:02	例えば200億。
1:16:05	10ページとかで言ってた表の中は、
1:16:10	これは、
1:16:11	本当波セントただしことっていきます。
1:16:16	本件の既設おっしゃる通りです。
1:16:23	これをかけましてその辺は、

1:16:26	／決するこうしていたと。
1:16:32	がわりします。
1:16:35	いわゆる別紙 4-3 についてホームところはざっくりそれぐらい変わったらしいの確認値、
1:16:45	そうです。
1:16:50	すいませんも日本原燃の菅原です。先がねえ。とこうT字か第 2 回ぐらいでの下の下位クラスの扱いに関連してちょっと 1 点だけちょっと確認させていただきたいんですけども、
1:17:07	全体の 155 ページG、
1:17:12	のほうで、最初のほうの paragraph ですね建家周りに設置する。これこれを対象にということで、その上位クラス施設の安全機能を損なわないように下位クラス施設を設計すると言うたから、
1:17:30	また委員会としては担保をした上で、下位クラスの施設を抽出していますというところ、ちょっと担保する事項としては関連するかなと考えるんですけども、こういった整理の、
1:17:47	イメージというのは合っていますでしょうか。
1:17:55	同生協還付それもあるんですけど、隣接建屋をこの分野で担保しますかっていう話です。
1:18:03	はい。先ほどのIR分析建屋のRayleighされた件でございます。
1:18:15	ステップ 3 ベースマットあのMOXの事例を
1:18:21	紹介して有用なパンG、
1:18:26	のことを書かなきゃいけないんじゃないですかねという話をしたんですけど。
1:18:32	そういう話は聞いた上で、そこまで書かずに、
1:18:37	今、記載系職ってということですか。
1:18:41	すいません。電源の菅原です。先ほどの北西側の水位自公法わかった上で行ったんではあるんですけども、その追記している内容が
1:18:57	その設計の内容といいますか、具体的に何を持って上位クラスの方に影響与えないとかっていうところの期待はその部分では必ずしもしていないということもございましたので、
1:19:16	もう今までのこの 115 ページのような記載も合わせ読むような考えてよろしいのかなというところですいません確認を行いました。
1:19:30	そうして、ちょっと
1:19:34	イメージされている言葉をタカマツます。
1:19:39	こういった
1:19:41	ここ。

1:19:42	合議文章が書けばいいと思っていたもしくは特に追加しなくてもいいでしょうと言っているのか。
1:19:50	説明しています。
1:19:54	はい。すいません日本原電の菅原です。私のイメージとしましては、系統、こちらの 115 ページのような基本的な宣言をまずした上で高覧残らないで分析建屋なりの
1:20:11	設備を列挙していくということでもって、その分析した点についても、この 155 ページのほうで記載したような損なわないように設計するということにかかってきますので、
1:20:28	助勢整理としては繋がるのかなということで考えた次第でした。
1:20:41	規制庁今月のそれぞれ
1:20:45	まず分割申請で
1:20:50	予備のか、本当に波及影響受けないとかっていう形です。
1:20:58	その説明ちゃんとされているのかって言うんでは疑問があるのもともとういうもその伝えたような話になっています。
1:21:09	まず、
1:21:10	方針だけ一定対象だけ示せますDですというのは、ここで、
1:21:19	申請としては、
1:21:22	ちゃんと説明していないんじゃないかなと思います。
1:21:33	日本原電そのあれです。はい。すいませんお考えは承知しましたので、社内でももう少し検討させていただきます。
1:21:48	はい、凝縮し、
1:22:00	その他確認事項がございますでしょうか。
1:22:09	よろしいでしょうか。
1:22:12	それではですね時間が当初予定していた 17 時にはなっているんですけども、
1:22:23	目標としましては、
1:22:26	もう別紙 4-4、4-10 とかの確認も予定はしていたとは思うんですけど。
1:22:33	右にはどうしますがこれで
1:22:38	終わらなかった部分は先送りということでもよろしいでしょうか。
1:22:53	日本原燃さんはです。
1:22:55	先送りということで、
1:22:59	お願いします。
1:23:02	すいません規制庁カミデです。
1:23:05	安心、利便性の 3。

1:23:08	もう
1:23:09	昨日さらっと。
1:23:11	なぜここまで
1:23:13	やっておけば見られず、
1:23:16	別紙 4-3 の改訂に合わせて、
1:23:21	すぐもう次直す一歩
1:23:24	もう
1:23:25	それで、
1:23:27	でしょ。
1:23:30	日本原燃さんはですね、また皆さんおっしゃってますのは、流域を-03 というところまで定期よくやってきましょうということによろしいですね。もしそれであればよろしく願います。
1:23:43	はい。そういうつもりではもうICT電通さんです。
1:23:51	そほどお話ししたく申請範囲をちゃんとしましょうというところが結構漏れ式を押しすの。
1:24:01	やっぱそれ以外に、まず事業者として説明したいとばつ
1:24:12	すみません、日本原燃スケカワです。こちらの補足説明資料については構成としてないすいません構成として、本社側のほうで全体の比で、今回、第 1 回申請と高次回分割をさせていただきますので、別紙 1 の中で、大海浜成に対する結果。
1:24:32	こういったハヤカワ別紙 2 というような形で、その結果を示すことで考えているということになってます 6 としては以上です。
1:24:40	日本原電サガワディスコ属しますので、第 1 回の範囲というところで別紙の 1 っていうところが今回の結果になってございますので、この辺りについて議論させていただきたいということでおります。以上です。
1:24:59	結局すべて強化です。
1:25:01	うん。
1:25:03	審議し、こういうことなんです。
1:25:07	もうとりあえず頭のほうから、
1:25:12	っていう確認します。
1:25:15	もう
1:25:16	まず、全体として一関がちゅうの地震とやっぱ地盤をもらうスピーチをやっぱ本部長ですね、すべて悪影響も一緒。
1:25:27	同じように、ポンプですっていうことも、

1:25:32	日本原燃さんはですね。波及影響対象設備として抽出されたものについての評価として、一関なりばらつきをやるのかという指摘でよろしいでしょうか。
1:25:45	はい。
1:25:46	はい、日本原電サガワです。その通りで考えてございます。
1:25:54	はい。当生協神戸です。
1:25:57	1.2Ssの話って、
1:26:00	もうスパの悪影響です。
1:26:06	はい、日本原燃さんはですね、づき連として回答させてください。波及影響設備として1.2Ss対象のいわゆる重大事故対処設備ということでラベルがされた場合はそこは1.2Ssまで必要ということで考えているというのが切れの考え方になります。以上です。
1:26:26	一方、成長FAXいっぺんにSs争点杯は基本設計方針のほうでまだいってないのですねこういう等、
1:26:36	トレン淡水許容限界見たいのを補足で示していく必要はあるんちゃう。
1:26:48	補正し、
1:26:49	スタッフ上、
1:26:54	日本原燃サガワですと、ちょっと一つ確認させてください。今日限界っていうところの発言に対しての波及影響っていうところで、もともとBなり市なりっていうものが対象になりますと、そうなった場合に平成の1.2Ssをやる場合には、兵庫県から設計基準以上で収まらない場合は、
1:27:14	それ以上のものを使うよっていうところを示しておいたほうがいいっていうご指摘でよろしいでしょうか。
1:27:23	規制庁ヶ月間の特に遺伝系はいっぺんにスペースでもええと、設計基準と同じことにもなお書きみたいに代わって、
1:27:34	そのびっくりある地区、
1:27:36	委員長。
1:27:38	シミズつたつですけども、ちょっと全体の審査範囲の話もあってですね。またちょっと
1:27:45	資料の結構前に出ていくと。
1:27:48	なので、ちょっと
1:27:50	生後1は特に伝えていくようなことだったままですけど、ちょっと読んで、
1:27:59	はい、日本原燃さんはです。
1:28:01	当協議会の御指摘に対しましては今の共通の話とは別なところで昨年度から議論させていただいてる中でどう管理さんが今おっしゃってございました。どう一

	定にSs時に設計基準以上使うというところで、そこはもう評価方針上に示す計画にしていますそれはどうラベルが、
1:28:20	うん波及影響ということではなくてSクラス設備があっても、使う場合は使うということで考えておりますのでそこは基本方針としてお示しますと、そこに対して先ほどお話ありました共通側との関連というところで、その示し方についてはイシハラのことかと相談した上で示していくってということでやらせてください。以上です。
1:28:43	／ましたし、や規制庁パックですね。
1:28:48	ここの資料の7番っていうんしますけど。
1:28:53	まず4ページの記載は、これスパイし、
1:28:58	実行して基準の解釈バック
1:29:01	小委だけの話をして、
1:29:04	対象施設について網羅的にパークなり何だしてとりあえず今の話を最初に周知してちょっと伝えるスケカワでございます。
1:29:19	日本原燃スケカワですね、ここの記載については、時適切に修正させていただきます。
1:29:31	少々お待ちください。
1:29:36	すみません、日本原燃スケカワです。事業指定規則の解釈っていうふうなことが限定的になっておりますので、この体制につきましては、他の事業も
1:29:46	派遣しますと御社がわかるように記載の修正のほうさせていただきます。以上です。
1:29:53	はい。規制庁株す13ページなんですけど、運営を
1:30:01	④のところを技術のところは、
1:30:07	それでは最初にキャッピングも入るとは思うんです。その辺をポチです。
1:30:21	はい。
1:30:22	少々お待ちください。ほう素が入っているので少々お待ちください。
1:30:42	日本原燃企画書
1:30:44	日本原燃聞く注水をした御指摘の通り、
1:30:49	三つ。
1:30:50	火災っていうところ。
1:30:52	ほかに再処理は薬品もありますので、これらの事象についてもきちんと記載するようにいたします。
1:31:03	生協株。
1:31:06	今のところが全体的のシーム係数ここで抜けがあると、一方の事象の検討のところで抜けがあるんじゃないかっていう気がするんですが、その対応は、

1:31:21	いや、印鑑啓蒙案件にしてみたって、
1:31:25	そう。
1:31:37	少々お待ちください。
1:31:54	日本原燃なのかですねと薬品も対象として、これ知ってます。
1:32:06	規制庁個別具体的にここに来て終わってますみたいなパークを安心感があるんですけど、すいません説明がまず
1:32:39	規制庁間欠ちょっと時間がないので、また次回、
1:32:43	合わせてですね、反映したときにあわせて説明いただきます。
1:32:48	日本原燃岡田です。はい、承知しました。
1:32:51	やっぱり同じく13ページでちい事象の検討をバーッと原子力施設の置いているんです。
1:33:02	この資料の添付の2-1っていうのが90ページを開けばんですけど、
1:33:12	研修施設の位置、実用炉執行の確定その他の施設って本当に何もなかったのかなっていうところなんつ都合変化をすると、
1:33:25	少々お待ちください。
1:34:02	規制庁パン別盤のちょっと
1:34:04	AMAGI方向を確認してここを伝えて嵌合最高値いっぱい
1:34:11	それで話をしつつ、もうすぐをつけて14ページの
1:34:19	本店日程1.1のパワーグリッドスパンパラベースで要員のところについては触れてここの内容って実はおんなじものばかりって言うのか、
1:34:34	結果としては分かってつくを最初Bの場合、本当に実機アウトおんなじ結論に行き着くのかはちょっと疑問ではないです。
1:34:45	どういう
1:34:47	検討をしたのかっていうのを
1:34:50	上流から検討した内容を御説明する用意いただきたいんですけど、そういった対応をしていただけますか。
1:35:02	日本原燃菊地でございます。うまく工程要員に対して、まず再処理として何をやったかっていうところを書きクラスっていうところになりますので、
1:35:16	まず入試赤がもう地震被害の事例を洗い出しをしたっていうところから、この要因に対してどういった判断をしたかっていうところを書き出すような形に
1:35:30	もう検討させていただきます。
1:35:36	本規制庁こうです、ちょっとあれですね、ニューシア入口としてまずニューシアだけで検定しています。
1:35:49	日本原燃菊地でございます。確かに許可のほうでも原子力施設っていうところを、

1:35:57	我々対象としてましたので、松が入社で原子力発電所のところと後は、
1:36:06	その再処理工場っていうところで、一方、
1:36:12	うちで言いますとJAEAさんのような施設のところでの被害情報っていうところ についても、
1:36:19	確認した上で、ここに
1:36:22	まとめて整理をさせていただきたいと思います。
1:36:30	逝去関連していこうと。
1:36:34	そういう明細書に行ったり植物根ボックス以下
1:36:39	で、飛行します。
1:36:41	いえ、15 ページ、ここではじゃうと申しばっかで、
1:36:49	最初のパラもう産業立地村長の災害情報一番妥当であると思って明らかにし ておってもらえますか。
1:37:01	日本原燃寄付してございますと、はい、承知いたしました。石油
1:37:07	評価等の情報も参考としてましたので、
1:37:12	参照したものとですね、そちらを記載するようにいたします。
1:37:20	はい。
1:37:23	この前の言葉で今のような
1:37:26	いえ。
1:37:27	なかなか想定しにくい。
1:37:30	でも等実用化見ればわかるもんでもないって言っていました。
1:37:39	あとは、
1:37:43	いう中で、
1:37:48	12 ページ、この辺はその申請範囲だと思われたというふうなパンフレットをす ると。
1:37:56	節減版を選ばもちょっと出必要ないんであればとって欲しい。
1:38:03	もう
1:38:04	そういうことも見直しをお願いします。
1:38:11	原電スケカワディスコの部分については先行の記載を伝わってりましたので ここの判断蓋上定期的見直しの方さしていただきたいと思います。以上です。
1:38:22	規制庁かベース先方炉は、
1:38:27	次ここマスキングをしてない。
1:38:31	そういうことも考えて
1:38:35	どうもならば、特定する必要はあるんじゃないかと提供した方がPAR
1:38:43	かも含めて、その上で、まず必要なのであれば仕方がないんですと、
1:38:50	検討をお願いします。

1:38:54	二名サガワです。ちょっと1点確認させていただいてよろしいですか。今のカミデさんの御指摘に対してこれが本当結果を導き出すにあたって必要な記載が必要だけど、必要なイナートしなさいという指摘は理解してますんでその時に事業者としてはこれで管理していきますってところで、
1:39:12	最終的にちょっと確認しなきゃわからないんですけども、どうも。
1:39:17	名称が一緒のものが出てきた場合でもそれでも良いよということよろしいですかね。
1:39:24	出てくるかどうか確認しますけども、
1:39:30	はい。
1:39:35	規制庁関係です。あんまり。
1:39:38	同じ名称、
1:39:43	これはその方式がいいと思うんです。
1:39:47	ちょっと1例としてですね。サガワです。22ページのところで、上から
1:39:54	五つ目ぐらいのところに空気駄目っていうのが四つぐらい並んできちゃいますと、そうな時に決した場合ここ完全一致しちゃうと、仮盤振るような対応ん中よろしくないかなっていうふうに思いますので、この辺りちょっとどうすべきかを教えてください。
1:40:19	どう成長込みです。
1:40:22	全体として、この説明が
1:40:25	どう展開される保安によるって思いますを摩耗、
1:40:30	例えばこの空気だめ一つ一つのあれ慎重だ。寿司モデルも違うということは、特定する必要はあるんだと思いますし、そういうことを何ちゃあつつ、
1:40:46	日本サガワです。了解しました。ちょっと1個心当たりが危ないなと思ってるのが建屋が違って名称が一緒のものがあるので、そこは結果が二つ出ると、その場合はちょっと工夫しますはい。全員を検討してこの部屋番残すか、
1:41:06	設備番号残すかっていうところについては、理由も含めて整理します。以上です。
1:41:13	そしてここで使う点についてはとりあえず今日の頭にスズキを引っ張っているんで、
1:41:20	数値というものがございます。以前に一つ。
1:41:36	えっとですねとかですね、メルコア以降は、
1:41:42	同じページの上のポツで、
1:41:49	それでそこでも
1:41:51	御異義が埋めて設計書の考慮をしているって言葉、

1:41:58	上位クラスとしてつっぱりする施設をつくって上のほうに、やっぱこういう門戸以降
1:42:06	運営し、
1:42:17	少々お待ちください。
1:42:21	整理のカミデです。次わかるように伝えよう直さを直すなり説明のふやしたほうが、
1:42:28	そう。
1:42:30	運営とも続けますけど、78 ページでは温度がカンっていうものは、どんどんとかいうイメージ室があったんですけど、その後、79 ページ以降、オートボックスで示されて、
1:42:56	表現のナカムラです温度計の回路間は 79 ページ以降に示されており、おりませんので、ちょっと事業に図を改善する入れたいと思います。以上です。
1:43:13	起こりますと比較し、
1:43:16	で、
1:43:17	まずうちゅう9 ページ。
1:43:21	ですけれども、下盤ですね、
1:43:26	これPOSのパターン。
1:43:28	ほいますので、その
1:43:31	原因を新指針があるんです。ペーシって自動だった値といっぱい欲しいですけど、手動もあるんです。
1:43:42	日本原燃の中村です。ええと手動の弁もあります。それからパートすいません、ほとんどが後ろまでですね。
1:43:52	はい。以上です。
1:43:56	すでに許可そう。
1:43:59	なぜそこで。
1:44:01	悪影響はない。
1:44:04	岡野です。
1:44:07	日本原燃の中村です。少しちょっとコアの細かい話になるんですけども下のですね、今パターン 1、①-2 で記載してずなんですけども、こちらはもう自体の配管でして、
1:44:22	平均をですね計装配管で記載してる部分が合わせるとですね、インリークの方向です中の流体が漏れてくる方向ではなくてですね。究明は誠意込まれという方向ですので、そのすぐには影響与えないということでございます。
1:44:47	生協カミデです。すぐには業者へましたけど、その辺も含めて、
1:44:55	今の説明だけだと。

1:44:58	なぜ発給影響考えいおったんで、今後明るい続けるし、
1:45:07	日本原燃の中村です了解いたしました。
1:45:13	規制庁カミデです。このへんは味つけを合わせて、こういう同じようなスペックゲストます。
1:45:26	Pdにおける中村れするすいません細かくそこまで確認できておりませんので、当市のほうの設計も確認しておきます。
1:45:37	以上です。
1:45:38	はい、日本原燃の谷口です。検層販間で波及的影響があるものについては、Excessフローチェック弁というの却職員がつけられていて、漏えいが発生しないようにという設計上の配慮がなされています。
1:45:55	以上です。
1:45:59	はい、規制庁個別総合テストねだから最初議は、土地売買があるということで、その点なぜ
1:46:08	いいのか。
1:46:09	木目訴えるは使う作って欲しいんですけど。
1:46:17	説明で、
1:46:18	茅根です。
1:46:20	ISO日本原燃の谷口です。おっしゃる通りであろう僕らは中の圧力が高くて外に蒸気が噴き出してくるみたいなことになるので、すぐ自動で閉まるというような弁がついてますが、先ほどの御説明通り負圧でその辺り数だけですので、それによってその個々についての計器がやっぱりあるとか、
1:46:39	なんか外に対して影響が出るっていうなことではないので、そういったことなのかなというふうに思います。
1:46:48	はい。込まれます。
1:46:50	よろしくお願ひします。来スペック 80 ページし、
1:46:54	なんですが、
1:46:56	今の話を聞き、お 80 ページと 70 ページのパーツの日程の価値はあるのか。
1:47:06	時はしつつ、
1:47:10	そういうのを貫通する計装配管の限定できるので。
1:47:15	なんて言うのですが、ほかにも計装じゃないもの、鉄板通信してないんですか。
1:47:27	日本原電の中村です。すいませんがこちらはレート継続性営業のパートで係争の例を記載させていただきました。ええと同様の入った方があるかどうかちょっとあの確認させていただきたいと思います。
1:47:47	はい、すべて許可云々でですね、

1:47:51	全うすると。
1:47:54	ある意味ベースでどう配ってるだけ既設／アプリがないか。
1:48:01	ちょっとよくわからんで。
1:48:04	整備。
1:48:05	そこはどうかと。
1:48:16	規制庁コンテンツのアップは
1:48:24	89 ページ。
1:48:27	で、とぴあ具合によって 1 通称というFAXね。
1:48:36	これ一波ねえ。資料の 145 ページに、
1:48:41	位置付けを見ると、
1:48:45	冷却塔は分析たつてStressウノいしますという思うんですけど。
1:48:54	もう明確等の起きた場合にも何か
1:48:58	施設があるように、図面上は見えますけど。
1:49:01	これだっていうのは何なんですけど。
1:49:06	日本原燃メキケース、安全冷却水系に冷却塔の押さえ込ん詰めに行く、北側になるんですけども、こちらにつきましてもAとCクラスの
1:49:19	冷却塔、あとはポンプの小屋等が設置されてます。こちらにつきましては、現場のウォークダウンで確認いたしまして、必要な離隔距離すね立脚等々この点灯してもええと、この
1:49:35	安全冷却水B冷却等に本社を与えないと言う必要距離が離れているということを確認しております。
1:49:42	以上です。
1:49:45	わかりました。パソコンという問題なんです。
1:49:54	124 ページで、
1:49:57	報告が来プランをもう 1 回値でも含めてはいただいていないの。
1:50:05	あと、熊本地震及び 2 月 12 号、
1:50:11	双日ってというのがすごい格差あって、もう
1:50:15	まとめ方の問題で、かなり安くできるんじゃないかというところですよ。
1:50:22	日本原燃菊地でございますと、要因としてはすべて一緒に対象物に下がってってる部分ですので、スポーツ再整備いたします。
1:50:35	規制庁かもですね、飛行します。
1:50:39	ソースターム中
1:50:40	dす。
1:50:44	当然バー。
1:50:47	ものすごく大変による見積もって評価報告って、クドウ。

1:50:55	&I大きい燃料高騰っていう総体として横版です。
1:51:01	こういうことなんです。
1:51:07	日本原燃とですね、こちらのほうですけれども、地震によって排気棟が変形しても、変位を生じる真似緑化を例えば編集といったことで、
1:51:20	その辺が生じたとしても波及的影響を受けて結果を与えないようにといったことで、こちらに記載しております。
1:51:31	規制庁さんの意気投合燃料加工例えば側溝等々を行って
1:51:41	そのパッケージ的影響を及ぼす
1:51:45	そもそも相対変位、
1:51:47	は、
1:51:48	ほとんど起こらない。
1:51:51	こう言えないと思っていますけど、私の失敗違う場合こっちポートマッチした値。
1:52:04	日本原燃の井鳥です。
1:52:06	こちらのほうですけれども、燃料加工建屋等で廃棄等ですねそのまま間隔が約1mぐらいあるんですけども、それに対して変位が十分小さいといったことを最初かというふうに考えてございました。
1:52:27	規制庁です。
1:52:30	賞罰的にいいなあとですね、
1:52:35	現状確保建屋とか1とわかっていただくような形の方角のスポーツを地震で使っちゃうかもしれないです。そういうことです。
1:52:50	日本原燃の伊藤です。そういったイメージで得た変位を出して、それで問題ないということの
1:52:57	いろいろと考えております。
1:53:02	一応スパンのそのレベルのつぼ販売ルートから冷却をも
1:53:09	同じような防護ネットに対して同じような気もしますと、その辺、
1:53:15	少し処理のほうはどう考えております。
1:53:36	少々お待ちください。
1:53:46	すでに今月、その辺も整理と乗っけ5ます。
1:53:50	ここですね、現実的なSOPられんして、燃料確保っていうのもここはどうっていうのはあれです。その辺を販売なんていっち
1:54:10	日本原燃の伊藤です。
1:54:13	そうですね労働も地震動で
1:54:18	変化が生じますけれども
1:54:22	来スパン所員を挟んでいる設計になっておりますので、

1:54:26	そう例の枚数スパン疎通しろ以内ということの
1:54:32	確認は何かしらのかなというふうに考えております。ちょっと記載については検討いたします。
1:54:43	はい。鬼頭。
1:54:45	右上の排気等は1メートル離れて逃げから指示してるけど、そもそも層厚固化体とは思いつつ、EDFSPA知れない検討しておる中でスパンションは数、
1:55:02	1メートルとか絶対行かないオーダーという、
1:55:06	しか離れていただいたし、
1:55:09	一方で、冷却等々もネットもまあすでにメートルぐらい。
1:55:14	いえ、違いで冷却塔ネットは違うものがねえしているというところ。
1:55:24	前とちょっと一貫した設計に設計をしてしまっていないかなと思いますんで、やっぱり位置付けし、
1:55:35	はい。日本原燃の伊藤です。はい。
1:55:37	整理したいと思います。
1:55:42	すべて共管ペース長耐震以前 03 について、私の方からお聞きます。
1:55:55	規制庁タケダです。その他規制庁側からこの資料につきまして確認事項等ございますでしょうか。
1:56:09	よろしいでしょうか。
1:56:12	それでは本日の資料の確認は以上とさせていただきます。
1:56:20	ちょっと
1:56:23	忘れていたんですけど、地震 00 関係。
1:56:27	この模擬店ジュース基準 03 も含めてなんですけど修正方針など、御説明いただいてもよろしいでしょうか。
1:56:37	はい、日本原燃サガワです。
1:56:39	どう切れんじゃないやと 00 のほうなんですけれども、その記載につきましてはそのところとうちと考えているところっていうところでわかりづらいところがあったっていうところなので、そこはちゃんと明記した上で記載するような記載する記載しながら記載しないというところ。
1:56:55	この 20 までをしっかりと書きますというところでいただいたコメント直していきまして 00 になってます。
1:57:02	予算っていうところの波及影響というところにつきましては、もともとコメントいただいていたのが 1 月着るところで古い段階で建物側と補機冷側すべてテントこう次回見せた記載してましたけれども、今の共通の記載に合わせて、第 1 回っていうところを中心に直してただただ第 1 回だけでいいのかっていうところについては、

1:57:21	しっかり考えた上で、そこに記載しますっていうところが修正の大方針です。さらにそこに対しては分析建屋っていうところの書き方を目算を参考にした上でどう書くかというところで検討するということで、基本方針直して再度出したと。
1:57:36	それに伴いまして補足説明資料も出し直すんですけども、それ以外の、今、指摘いただいた中で特に各種コメントいただいたっていうところにつきましては、係争絡みのところとかその辺わかりづらいよっていうところをいただいたっていう意識しておりますので、補足説明資料の中でその辺りを充実させた上で、
1:57:55	基本方針と中身セットで見れるように修正するというのが修正方針になってございます。以上です。
1:58:04	はい、ありがとうございました。
1:58:07	規制庁関係です。ゲーム影響の申請が。はい、次は、
1:58:16	節減率 40 ファン、
1:58:20	中央市っていうのはず。
1:58:23	そういうところも、
1:58:27	考えてホーム例えば設備リストオオオカ全部借りた時一時自然ハラダ付けのアップ移行遅延、
1:58:40	影響しますので、その辺も踏まえてちょっと整理いただければPaaS機構の各種
1:58:52	はい、日本原燃サガワです。
1:58:59	日本原燃石原でございます。設備との関係以前ご指摘伺っているのが当然認識をします。ちょっと以前からですねリストで何を示すのかっていうのをちゃんと我々として整理する必要があると思ってまして、耐震クラスも含めて示す。
1:59:16	どこまで波及的影響まで節目するのかっていうのも含めて、また設備リストなるものの位置付けをちゃんと整理をして人があれば必要なことをちゃんと書いていくという整理をさせていただきたいと思ってございます。以上です。
1:59:30	はい、上出です。そういうところ です。
1:59:35	1
1:59:36	以上です。
1:59:45	規制庁の武田です。
1:59:47	それでは
1:59:51	補足説明資料の確認は以上となります。
1:59:55	全体を通して何かありますでしょうか。原理の方がいかがでしょうか。山根様です。1点確認させてください。今日リスケといいますか今日説明できなかった資料でリスケをしますというところでそうなったときにおのずと来週かなって思っ

	てるんですけども加味してさんの方から今週伸ばしてる資料っていうところの扱い。
2:00:15	その他の基本方針というところもあるんですけども的にしたのが本収納延ばしました。来週説明しようとしたものをさらに押し出していいのかわかっていうのをちょっと気にした次第です。その辺のリスクの仕方を教えてもらえればと思います。
2:00:39	お説教管理スパンを
2:00:44	そっちだとして、
2:00:47	何が優先実行バックっていう
2:00:51	ある意味じゃなくて、ここ。
2:00:53	お土産にイシハラでございます。
2:00:57	手順側から日本ギリシャでございます。ちょっと全体見て何をいつやるか優先順位をどうするかっていうのはちょっと社内で検討してスケジュールを出すのは当然におけるやご意見含めて化石ですので、そこにちゃんと落としの上で示させていただきます。
2:01:17	規制庁関係です。よろしく申し上げます。その上で、00 新利率を外周やるにしても、統合、
2:01:27	とりあえず改定はなしっていうことです。
2:01:33	日本原燃者でございますが、来週以降そういう意味で明日やらしていただく火災を受けて記載の仕方等々展開をして、どういう条文をどういう順番でやらせていただくかということをちょっと社内で調整をして、
2:01:52	スケジュールはお示しをさせていただきたいと思います。それがないと、古いフォーマットですっていうのはいつまでもやってもしょうがないところもありますので、ただあと中身をいつ説明するかって優先順位も含めてスケジュールはお示しをしたいと思います。
2:02:10	生協カミデです。
2:02:13	感覚的にはウノを全う学校お詫びCB間の土結構見にくいというのはありつつ、
2:02:23	今日お話ししたような込みの方向を
2:02:28	やっておいたほうがいいんじゃないかと思うん思いますし、
2:02:34	今のバージョンでやってしまうなら様より早い値スタック
2:02:39	人なんですぐという方がふさわしいますって、そのあたり、
2:02:46	検討いただいてスケジュール。

2:02:50	日本原燃西原でございますはい、ご指摘の通りだと思います。別紙 1 は特に今回全体を条文で示すところについてはあんまり分割申請の開示が影響しないところもありますので、
2:03:05	できるところからやるということも含めて考えさせていただきます。私どもなるべくあるものを 10 時説明させていただくということをやらせていただきたいので、そこは優先順位と考えてスケジュールをお示しをします。
2:03:22	ステップカミデです。よろしくお願ひします。今のバージョンで、例えばイシハラにしてこういう所直します応答で、
2:03:31	もらえればすべて白いし、
2:03:35	ですから、今のうちであれば、
2:03:37	&n
2:03:51	その他、
2:03:52	よろしいでしょうか。
2:03:56	よろしければ、本日のヒアリングは以上とさせていただきます。審査会合資料のほう、今更修正ちゅうかと思いますが、明日朝 1 でお送りいただけるように、
2:04:11	作業の方をお願いいたします。
2:04:14	それでは、はい。はいどうぞ。
2:04:17	了解しました。日本原燃の渕野です。
2:04:20	はい。
2:04:22	本日のヒアリングは以上とさせていただきます。お疲れ様でした。
2:04:27	わかりました。